

履修要項

国 文 科
英 文 科
放 射 線 科

昭和 62 年度

駒澤短期大学

学年暦

前期

4月 8日 (水)	入学式 (学部・短大)
9日 (木)	
14日 (火)	新入生オリエンテーション
9日 (木)	在校生成績発表 (学部・短大)
10日 (金)	体育実技Ⅱ受講届 (種目選択届) 受付 (学部2年次生)
9日 (木)	
20日 (月)	在校生身分証明登録 (学部・短大)
13日 (月)	
18日 (土)	在校生成績質疑応答 (学部・短大)
15日 (水)	前期授業開始
22日 (水)	履修届受付 (学部・短大) (学部により受付日が異なる)
27日 (月)	
5月 7日 (木)	春季健康診断 (卒業年次生対象)
13日 (水)	
25日 (月)	卒業論文論題受付 (締切日は正午まで)
6月 10日 (水)	
7月 6日 (月)	外国語指定届受付 (仏教・文(除英 米文)・法学部・短大国文・英文の 1年次生および経済学部の2年次生)
11日 (土)	
15日 (水)	
21日 (火)	中間試験 (授業平常どおり)
21日 (火)	前期授業最終日
22日 (水)	前期終了科目定期試験
23日 (木)	
24日 (金)	夏季休暇第1日 (9月14日まで)
24日 (金)	体育実技Ⅱ集中授業コース・ シーズンコース (テニス)
28日 (火)	(学部2年次生)
28日 (火)	前期終了科目定期試験欠試届 (追試 験申込) 受付締切

後期

9月 7日 (月)	
12日 (土)	補講期間
16日 (水)	後期授業開始
17日 (木)	前期終了科目定期試験成績発表 (質 疑応答) やび再試験申込受付
18日 (金)	

25日 (金)	
10月 1日 (木)	前期追・再試験 (授業平常どおり)
1日 (木)	専攻コース指定届受付
2日 (金)	(歴史・社会学科1年次生)
5日 (月)	
8日 (木)	秋季健康診断 (1~3年次生対象)
15日 (木)	第105回開校記念日 (全学休業)
11月 11日 (水)	
13日 (金)	転部・転科試験願書受付
27日 (金)	転部・転科試験
12月 1日 (火)	
10日 (木)	卒業論文受付 (締切日は正午まで)
3日 (木)	
11日 (金)	編入学試験願書受付
19日 (土)	冬季休暇第1日 (1月7日まで)
19日 (土)	体育実技Ⅱ集中授業コース (学部2年次生)
23日 (水)	
21日 (月)	編入学試験
昭和63年	
1月 8日 (金)	後期授業再開
14日 (木)	後期授業最終日
16日 (土)	
27日 (水)	定期試験 (専門・基礎・教職科目)
28日 (木)	
2月 5日 (金)	定期試験 (一般・外国語・保健体育 科目)
6日 (土)	定期試験欠試届受付締切 (学部4年 次生・短大生)
6日 (土)	定期試験欠試届 (追試験申込) 受付 締切 (学部1~3年次生)
8日 (月)	卒業論文口頭試問
15日 (月)	
19日 (金)	体育実技Ⅱシーズンコース (スキーA・B) (学部2年次生)
18日 (木)	成績発表 (質疑応答) やび追・再試 験申込受付 (学部4年次生・短大生)
19日 (金)	
25日 (木)	追・再試験 (学部4年次生・短大生)
3月 2日 (水)	追試験 (学部1~3年次生)
19日 (土)	卒業者名簿発表 (学部・短大)
25日 (金)	卒業式 (学部・短大)

目 次

I 単位制と学年制	
1. 単位制と学年制	(1)
2. 授業科目の単位計算	(1)
3. 授業科目の区分	(1)
II 卒業に必要な単位数	(2)
III 授業科目の履修方法	
1. 一般教育科目的履修方法	(2)
2. 外国語科目的履修方法	(4)
3. 保健体育科目的履修方法	(6)
4. 専門教育科目的履修方法	(6)
5. 隨意科目の履修方法	(7)
6. 再履修科目の履修方法	(7)
7. 授業科目一覧表	(8)
8. 授業科目的コード番号について	(12)
IV 履修科目の登録（履修届）	
1. 履修科目の登録	(13)
2. 履修届記入上の注意	(14)
V 試験および成績評価	
1. 定期試験	(15)
2. 中間試験	(15)
3. 追・再試験	(15)
4. 受験心得	(15)
5. 成績評価・単位認定	(16)
6. 試験時間	(16)
VI 進級について	(17)
VII クラス制およびクラス主任	(17)

VII 教職課程・資格講座	(18)
IX 診療放射線技師国家試験受験資格の取得について	(18)
X 事務取扱いについて	
1. 成績発表・成績証明書	(19)
2. 授業時間	(19)
3. 事務室の事務受付時間	(19)
4. 休講	(19)
5. 掲示	(19)
6. 問い合わせ	(19)
XI 学籍について	
1. 修業年限と在学年数	(20)
2. 休学	(20)
3. 復学	(21)
4. 退学	(21)
5. 除籍	(21)
6. 懲戒	(21)
7. 再入学	(21)
8. 編入学	(22)
9. 学生氏名・保証人	(22)
10. 学生番号	(22)
XII 既修得単位の認定について	(23)
XIII 届書・願書について	(24)
XIV 各種証明書取扱い窓口	(25)
試験実施規程（抜粋）	(26)
進級規程	(28)
講義内容	(29)

I 単位制と学年制

1. 単位制と学年制

授業科目の履修は「短期大学設置基準」に基づく単位制によって行う。単位制とは、各入学年度によって定められた一定の基準に従って授業科目を履修し、試験に合格することによってその授業科目に与えられている単位を修得していく制度である。卒業所要単位を修得するまでの在学期間は国文科・英文科が2カ年以上（4カ年を超えてはならない）、放射線科が3カ年以上（5カ年を超えてはならない）である。

また、単位の修得を体系的かつ合理的に進めるために、各年次において必修すべき科目と選択すべき科目が配当されている。

2. 授業科目の単位計算

授業科目の単位数は次のような基準によって定められている。

1単位とは1科目につき45時間を通じて行う学修活動のことである。この45時間の学修活動は教室内における授業時間と教室外で学生各自が自主的に行う自習時間からなっていて、授業時間と自習時間の割合は、授業科目によって異なっている。

3. 授業科目の区分

授業科目は次のように区分される。

1. 一般教育科目（人文分野・社会分野・自然分野）
 2. 外国語科目
 3. 保健体育科目（講義・実技）
 4. 専門教育科目（必修科目・選択科目）
 5. 随意科目（卒業に必要な単位に含まれない科目）
-
- (a) 必修科目……必ず履修しなければならない科目
 - (b) 選択必修科目……数科目の中から所定の科目数または単位数を選び、必ず履修しなければならない科目
 - (c) 選択科目……自由に選び履修できる科目

II 卒業に必要な単位数

科 所要単位数・ 科目数	授業科目区分	一般教育科目			外 国 語 科 目	保健体育 科 目		専門教育 科 目		計
		人 文 分 野	社 会 分 野	自 然 分 野		講 義	実 技	必 修	選 択	
国 文	単位数	6	4	2	4	2	1	28	20	67以上
	科目数	3	1~2	1	2	1	1	9		
英 文	単位数	6	4	2	6	2	1	32	14	67以上
	科目数	3	1~2	1	3	1	1	11		
放 射 線	単位数	4	2	4	4	2	1	82	6	105以上
	科目数	2	1	1~2	2	1	1	39		

III 授業科目の履修方法

各科の学生は、それぞれの教育課程から次のように授業科目を履修し、単位を修得しなければならない。

授業科目履修上の注意

- イ. 授業科目は、「授業科目一覧表」(P. 8 ~ P.11) を参照のこと。
- ロ. 授業時間表の備考欄に番号が指定された科目は、本人の学生番号のクラスで履修すること。(再履修または指定された学年で履修できなかった場合はこの限りではない。)
- ハ. 各学年に配当された授業科目は、当該学年に限り履修することができる。ただし、下級学年に配当された授業科目を上級学年において履修することはさしつかえない。
- ニ. 各学年の履修科目数の最低および最高限度は、教授会の定めるところによる。
- ホ. 一度単位の認定を受けた授業科目は、再度履修することはできない。

1. 一般教育科目の履修方法

- イ. 一般教育科目は特定の科目以外は1年次において所定の単位数・科目数を履修しなければならない。
- ロ. 国文科・英文科は人文分野「宗教学 I (1年次)」・「宗教学 II (2年次)」を必修、放射線科はいずれも1年次で必修とする。
- ハ. 放射線科の「宗教学 I」・「宗教学 II」の授業は金曜日に玉川校舎（道順は学生部で配布の「学生手帳」を参照）で行う。
- ニ. 各科、一般教育科目の所要単位数・授業科目は次表のとおりである。

一般教育科目の卒業所要単位数

科	人文分野	社会分野	自然分野	計
国 文	6(3)	4(1~2)	2(1)	12(5~6)
英 文	6(3)	4(1~2)	2(1)	12(5~6)
放 射 線	4(2)	2(1)	4(1~2)	10(4~5)

(注意) () 内の数字は科目数

一般教育科目の授業科目および履修学年

科 目名・ 単位数	人 文 分 野						社 会 分 野						自 然 分 野						
	宗 教 学 I	宗 教 学 II	哲 理	倫 理	文 学	歴 史	法 学	社 会	文 化	法 学	心 理	一 般	一 般	一 般	生 物	地 理	心 理	情 報 科 学	家 庭 科 学
科	2	2	2	2	2	2	4	2	2	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2
国 文	1 必	2 必	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	/	/	/	/	/	/	1 年	1 年	1 年	1 年
英 文	1 必	2 必	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	/	/	/	/	/	/	1 年	1 年	1 年	1 年
放 射 線	1 必	1 必	/	1 年	/	/	/	/	1 年	/	1 年	1 年	1 年	1 年	/	/	/	/	/

(注意) イ. 「法学憲法（日本国憲法2単位を含む）」と「一般数学」は通年で、その他は半期の授業科目である。

ロ. 上記表の1必、2必または1年と年次の指定されている授業科目が本人の所属する科の開講科目である。

- (a) 1必……1年次生の必修科目
- (b) 2必……2年次生の必修科目
- (c) 1年……1年次生の履修科目（2年次生の履修可）

2. 外国語科目的履修方法

A. 国文科

- イ. 英語・ドイツ語・フランス語・中国語およびスペイン語のうち 1 カ国語（1 年次 2 単位・2 年次 2 単位）4 単位を選択必修とする。
- ロ. 必修とした科目以外の外国語の履修を希望するものは 1 カ国語（1 年次 2 単位・2 年次 2 単位）4 単位まで選択履修することができるが、この場合の単位は卒業に必要な単位に含めることができない。ただし、必修を英語以外の外国語にしたときは選択を英語とする。
- ハ. 1 年次の 7 月初旬に、2 年次で履修する外国語の登録を必ず行うこと。

授業科目	単位	備考
英語 I	2	
英語 II	2	
ドイツ語 I	2	
ドイツ語 II	2	
フランス語 I	2	
フランス語 II	2	
中国語 I	2	
中国語 II	2	
スペイン語 I	2	
スペイン語 II	2	

同一語を 1 年次 I, 2 年次 II とし合計 2 科目 4 単位を選択必修

B. 英文科

1 年次の履修

4 カ国語のうち「英語 I」と入学手続の際に指定した外国語 I の計 2 科目 4 単位を必修とする。

授業科目	単位	備考
英語 I	2	必修
ドイツ語 I	2	入学手続の際指定した外国語（1 カ国語）を必修
フランス語 I	2	
スペイン語 I	2	

2年次の履修

1年次で履修の2カ国語のうち、いずれか1カ国語1科目2単位を必修とする。

授業科目	単位	備考
英語 II	2	1年次で履修の外国語のうち 1カ国語(1科目)を必修
ドイツ語 II	2	
フランス語 II	2	
スペイン語 II	2	

(注意) 1年次履修の外国語(英語と他の1カ国語)の中から2年次に履修する外国語(第1外国語)を学生自身が指定し、1年次の7月に登録する。従って、1年次生は前期の授業で十分考慮の上登録すること。

C. 放射線科

1年次に英語2単位、ドイツ語2単位の計2科目4単位を必修とする。

授業科目	単位	備考
英語	2	1年次2科目4単位を必修
ドイツ語	2	

※「英語」・「ドイツ語」の授業は金曜日に玉川校舎(道順は学生部で配布の「学生手帳」を参照)で行う。

3. 保健体育科目の履修方法

A. 国文科・英文科（1年次必修）

保健体育科目は講義と実技に分かれ、講義は「保健体育理論」を1科目2単位、実技は「体育実技」を1科目1単位、計2科目3単位を必修とする。

	授業科目	単位	備考
講義	保健体育理論	2	前期または後期
実技	体育実技	1	通年

※「保健体育理論」は、従前の「保健理論・体育理論」を名称変更したものである。

※実技についての種目の説明は、最初の授業にて配布する「体育実技受講要領」を参照すること。

B. 放射線科（1年次必修）

保健体育科目は講義と実技に分かれ、講義は「保健理論」を1科目2単位、実技は「体育実技」を1科目1単位、計2科目3単位を必修とする。

	授業科目	単位	備考
講義	保健理論	2	前期または後期
実技	体育実技	1	通年

※「体育実技」の授業は金曜日に玉川校舎（道順は学生部で配布の「学生手帳」を参照）で行う。

※実技についての種目の説明は、最初の授業にて配布される「体育実技受講要領」を参照すること。

4. 専門教育科目の履修方法

専門教育科目は、必修科目と選択科目とに分かれ、次表による単位数・科目数を履修すること。また、各年次で履修できる授業科目は「授業科目一覧表」(P.8～P.11)のとおりになっているので、履修する授業科目の選択については専門科目全般にわたって十分検討して履修すること。

専門教育科目の卒業所要単位数

科	必修科目	選択科目	計
国文	28(9)	20	48
英文	32(11)	14	46
放射線	82	6	88

(注意) ()内の数字は科目数

5. 隨意科目的履修方法

随意科目は、2年次および3年次（放射線科）で履修することができるが、卒業に必要な単位に含めることはできない。

授業科目	単位	備考
英会話 II	2	
英語 LL II	2	
英語（海外演習）	2	※

※「英語（海外演習）」はハワイ大学およびカリフォルニア大学で行われる短期留学サマーセミナーで、1年次生より履修できる。

なお、詳細については、講義内容（P. 37）を参照のこと。

○ 外国人留学生対象の随意科目「日本語F」について（1年次生より履修できる。）

- イ. 1年次生は、学年始めに実施する「日本語テスト」の結果により「日本語F」科目を指定するので、その指定された科目を履修すること。
- ロ. 2年次生以上の学生もできるだけ履修することが望ましい。

授業科目	単位	備考	授業科目	単位	備考
日本語 F (I)	2	基礎 1	日本語 F (IV)	2	応用 2
日本語 F (II)	2	基礎 2	日本語 F (V)	2	演習
日本語 F (III)	2	応用 1			

6. 再履修科目的履修方法

- イ. 再履修とは、前年度履修登録し単位を修得できなかった授業科目（受験しなかった科目を含む）を翌年度に再度履修することをいう。この場合、授業科目名が同じであれば担任教員に変更があっても同一科目の再履修となる。
- ロ. 必修となっている科目については同じ授業科目を再履修するか、または再試験で単位を補わなければならない。
- ハ. 再履修の授業科目は、新履修の授業科目と同時に届け出なければならない。
- ニ. 放射線科の学生で外国語・宗教学 I・宗教学 IIを再履修する場合は、それぞれの「再履修クラス」（本校で授業を行う）で履修すること。なお、体育実技を再履修する場合は、教務部⑨番窓口で相談すること。
- ホ. 1年次生は「再履修クラス」を履修することはできない。

7. 授業科目一覧表

A. 国 文 科

(注意) 62年度休講科目
「国文特別演習Ⅱ」

※「国文演習Ⅰ」は、各科目とも先着30名で締切る。

なお、教務部に『単位履修届』を提出する前に、受講希望の科目担任の先生に本人が直接届け出て、
『単位履修届』に捺印を受けること。

〔担任の先生に届け出る日・時・場所については、教務部の掲示板に掲示するので注意すること。〕

(注意)「国文演習Ⅰ」・「国文演習Ⅱ」はそれぞれ『古典』と『近代』とに分れている。

1年次で国文演習Ⅰの『古典』を履修した者は、2年次においては国文演習Ⅱの『近代』を、また、1年次で国文演習Ⅰの『近代』を履修した者は、2年次においては国文演習Ⅱの『古典』を履修すること。

B. 英 文 科

(注意) 62年度休講科目

「英語演習 I」・「英語演習 VI」

C. 放 射 線 科

(注意) 62年度休講科目

「放射線学特論」・「臨床医学特論」・「臨床放射線特論Ⅱ」・「統計学」・「情報工学」

* 実験Iの科目は実験IA・IB・IC・IDと表示するので全て履修すること。

* 実験IIの科目は実験IIA・IIB・IIC・IID・IIEと表示するので全て履修すること。

* 実験IIIの科目は実験III A・III B・III C・III Dと表示するので全て履修すること。

※ 病院実習科目（病院実習Ⅰ：エックス線撮影技術学実習・病院実習Ⅱ：放射性同位元素検査技術学実習Ⅱ・放射線治療技術学実習Ⅱ）は履修制限科目数外とし、病院実習Ⅰ・病院実習Ⅱとして履修届を届け出ること。

8. 授業科目のコード番号について

科目コードは6桁の数字とし、その各位の数字に次の意味を持たせている。

イ. 科目コードの区分



ロ. 短大、科番号は「学生番号（P. 22 参照）」での説明のとおりである。

ハ. 系列・分野区分

授業科目の区分	系列番号	分野番号
一般教育科目	0	
人文分野		1(必修)・2(選択)
社会分野		3
自然分野		4
外国語科目	2	
保健体育科目	4	
体育実技		1
保健体育理論、保健理論		2
専門教育科目	5	
必修科目		1・2・3
選択科目		5・6・7・8
随意科目	7	
課程・講座科目	9	
必修科目		1
選択科目		2
教科科目		3・4・5・6・7

IV 履修科目の登録（履修届）

1. 履修科目の登録

毎学年次所属する科、学年に開講されている授業科目の中から履修を希望する科目を授業時間表より選び、所定の「単位履修届」用紙に必要事項を記入し届け出ることにより、通年（または半期）授業を受けることができる。

I) 各年次において履修できる最高授業科目数（制限科目数）は次表のとおりとする。

科		年 次	1 年 次	2 年 次	3 年 次
国 文	新 履 修 科 目 数		17 科 目	15 科 目	
	課程・講座登録者科目数		20 科 目	20 科 目	
英 文	新 履 修 科 目 数		17 科 目	15 科 目	
	課程・講座登録者科目数		20 科 目	20 科 目	
放 射 線	新 履 修 科 目 数		24 科 目	18 科 目	18 科 目

- イ. 再履修科目および随意科目は、上記表の制限外とする。
- ロ. 外国人留学生を対象とする随意科目「日本語F（I～V）」は、1年次生より履修することができる、上記表の制限外とする。
- ハ. 国文科・英文科で課程・講座科目を履修する場合。
 - 認める……新履修制限科目数以内 + 課程・講座科目数 = 20科目
 - 認めず……新履修制限科目数以上 + 課程・講座科目数 = 20科目
- ニ. 放射線科で「診療放射線技師国家試験」受験資格取得希望者は、卒業所要単位数（105単位）を取得すれば受験資格が得られる。
- ホ. 放射線科 2年次・3年次の病院実習の科目は制限外とする。
- ヘ. 半期科目も1科目とする。

II) 登録上の注意

- イ. 履修届は指定された日時に必ず本人が記入捺印し、学生証提示の上提出すること。（提出しない場合は、学業の意志のないものとして処理する。なお、指定日時に提出できないものは事前に教務部窓口に相談すること。）
- ロ. 履修届の日時、場所等についての詳細は原則として新年度成績発表前に教務部掲示板に発表する。
- ハ. 所属する科以外の授業科目は登録できない。ただし、国文・英文科は課程・講座資格取得のため必要な科目は課程・講座科目として登録できるが、その場合は教職係窓口で受講承認印を受けてから提出すること。

- ニ. 履修登録をしない授業科目はたとえ聴講、受験しても単位は与えない。
- ホ. 授業科目的追加登録は一切認めない。
- ヘ. 「単位履修届」用紙の注意事項をよく読んで間違いのないように登録すること。

2. 履修届記入上の注意

授業時間表(例)

月曜日				
	授業科目	科目コード	担任	担任コード
一時限	ドイツ語 I	812201	鈴本	478
二時限	保健体育理論(前期)	814203	長濱	A10
	保健体育理論(後期)			622
三時限	宗教学 I(後期)	810101	和田(謙)	978
四時限	国語表現法	815508	大室	151
	古典文学概説	815511	川上(順)	236
五時限	体育実技	814101	上山(智)	229

正しい記入例

曜日	時限	再履	科目名	科目コード	担任	担任コード
月 (1)	1		ドイツ語 I	8:1 2:2 0:1	鈴本	4 7 8
	2		保健体育理論(前期)	8:1 4:2 0:3	長濱	A 1 0
	3		宗教学 I(後期)	8:1 0:1 0:1	和田(謙)	9 7 8
	4	○	国語表現法	8:1 5:5 0:8	大室	1 5 1
	5		体育実技	8:1 4:1 0:1	上山(智)	2 2 9

- イ. 楷書体で正確に記入すること。
- ロ. 記入の際は、必ず黒または青インクを使用し、捺印の上提出すること。
- ハ. 授業時間表とのおり記入すること。
- ニ. 半期終了の科目は欄の中央に点線を入れ、前期終了科目は上段・後期終了科目は下段に記入すること。
- ホ. 再履修科目がある場合は、再履欄に○印をつけること。
- ヘ. 履修届はコンピューターで処理しているため、下記の場合、登録が無効となるので注意すること。
 - (1) 科目名・科目コード、担任名・担任コードが一致しない場合
 - (2) 時限を誤って記入した場合
 - (3) 間違い易い数字で記入した場合(例 0と6, 1と7)
 - (4) その他、不明瞭に記入した場合
- ト. 体育実技の記入方法は、授業時間表に載っている科目コード・担任コードを正しく記入すること。
- チ. 自己の責任において、必ず指定された日・時・場所に提出すること。
- リ. 履修届の本人控を正確に記入し、紛失しないように保管すること。

V 試験および成績評価

1. 定期試験

- イ. 前期で終了する授業科目の定期試験は7月に、後期および通年の授業科目の定期試験は1月から2月にかけて実施される。
- ロ. 正規の手続きを経て履修登録した授業科目のみ受験できる。
- ハ. 筆記試験のかわりにリポートの提出を課せられた場合は、論題、枚数、提出日時、提出先等をよく確認の上、表紙に科目名・担任名・論題・科・学年・学生番号・氏名を明記し、読み易くとした上で提出すること。
なお、指定された日時に遅れた場合は一切受理しない。
- ニ. 試験時間割は、原則として平常の講義の時限とし、時間および教場等については掲示で発表する。
(注意) 試験場は平常の授業教場と異なる。特に集中試験（同一科目を一括して行う試験）は平常時間割と曜日、時限とも変わるので試験時間および教場割等については掲示に十分注意すること。

2. 中間試験

授業科目によって担任者が中間考査として任意に行う試験（リポート提出を含む）のことをいう。従って試験は平常の授業に準じて行う。

3. 追・再試験

I) 追試験

- イ. 追試験は、やむを得ない理由があり定期試験（期間外実施・リポート提出を含む）を欠試した場合受験することができる。その場合、欠試者は所定の欠試届にその理由を記入し、自分の全ての試験終了後直ちに届け出ること。（締切日は掲示板参照）
- ロ. 追試験料は徴収しない。

II) 再試験

- イ. 定期試験（期間外実施・リポート提出を含む）を受験し、不合格となった科目は願い出により受験することができる。
- ロ. 受験料は1科目500円とする。

(注意) (1) 体育実技、外国語随意科目の追・再試験は行わない。

(2) 前期終了科目的追・再試験は9月下旬～10月上旬、後期および通年科目的追・再試験は卒業年次生・在校生とも年度内に実施する。

4. 受験心得

- イ. 当該受験科目を履修登録していること。
- ロ. 指定された日・時・試験場（教場）で受験すること。
- ハ. 学生証を携帯していない学生は受験できない。

- ニ. 学生証は試験中、机上に提示しておくこと。
- ホ. 試験開始後30分を超えて遅刻した学生は受験できない。
- ヘ. 試験開始後30分を経過し、受験者名簿に氏名を記入するまで退場できない。
- ト. 科・学年・学生番号・氏名の記入はペン又はボールペン書きとする。
- チ. 無記名の答案は無効となるので注意をすること。
- リ. 配布された答案用紙は必ず提出し、試験場外へ持ち出してはならない。
- ヌ. 試験場（教場）においては、すべて試験監督員の指示に従うこと。
- ル. 試験場（教場）の秩序を乱したり、試験実施の妨げとなる行為をした場合は退場を命じる。
- ヲ. 試験において下記のような不正受験行為があった場合は、「不正受験行為者処分規程」により処分されること。
- (1) 代人として受験したり、又は代人受験を依頼すること。
 - (2) 使用が許可されていないノート・テキスト・参考書・六法・辞書等を使用すること。
 - (3) 所持品その他への事前の書き込みや机、壁等への書き込みを利用すること。
 - (4) 他人の答案をのぞき見て書き写したり、書き写しさせること。
 - (5) 私語及び動作、メモその他の方法で連絡をしたり、連絡を受けること。
 - (6) 試験中にノート・テキスト・参考書・六法・辞書等を貸借すること。
 - (7) 答案用紙をすり替えたり、すり替えさせること。
 - (8) その他上記に類似する行為をすること。
- ハ. 学生証を忘れた場合は仮受験票により受験することができる。仮受験票の発行については、教務部窓口にて手続きをすること。

5. 成績評価・単位認定

- イ. 定期試験の成績は、優（100点～80点）、良（79点～70点）、可（69点～60点）および不可（59点～0点）とし、優、良、可を合格、不可は不合格として発表する。
なお、素点に関する問い合わせは一切受付ない。
- ロ. 所定の授業時間数の3分の2以上授業に出席し、合格の成績評価を得た授業科目については所定の単位を認定する。
- ハ. 追試験の成績評価は定期試験に準ずる。
- ニ. 再試験の成績評価は良(70点)以下とする。

6. 試験時間

定期試験実施時間（前期・後期とも）		追(再)試験実施時間(前期)	追(再)試験実施時間(後期)
1時限 9:30～10:30	4時限 14:30～15:30	1時限 16:10～17:00	1時限 9:30～10:20
2時限 11:00～12:00	5時限 15:50～16:50	2時限 17:10～18:00	2時限 10:50～11:40
3時限 13:00～14:00	6時限 17:10～18:10		3時限 13:00～13:50
1時限 9:30～10:30		1時限 14:10～15:00	
2時限 11:00～12:00		2時限 15:20～16:10	
3時限 13:00～14:00		3時限 16:20～17:10	

試験実施規程（抜粋）が掲載されている（P. 26）ので参照のこと。

VI 進級について

上級学年に進級するためには、進級規程に定める各学年所定の単位を修得していかなければならない。修得単位数が基準単位数に達しない場合は原級とし、同一学年に留め置くものとする。

修得単位基準（単位は卒業所要単位のうちとする。）

A. 国文科・英文科

- イ. 1年次から2年次に進級する場合、修得単位数が25単位以上。
- ロ. 修得単位数が24単位以下は原級留置とする。

B. 放射線科

- イ. 1年次から2年次に進級する場合、1年次必修科目42単位のうち修得単位数が33単位以上。ただし、1年次の専門必修科目25単位のうち18単位以上を含むものとする。
- ロ. 2年次から3年次に進級する場合、病院実習を除いた1・2年次必修科目74単位のうち修得単位数が62単位以上。ただし、1年次の専門必修科目25単位を含むものとする。
- ハ. 修得単位数が上記の基準単位数に達しない場合は原級留置とする。

※ 進級規程が掲載されている（P. 28）ので参照のこと。

VII クラス制およびクラス主任

- イ. 各年次、科毎にクラス制をとっている。
- ロ. クラスにはクラス主任（教員）が1名ずつおり、学生の学習指導、生活相談等にあたっているから、これらのことについては遠慮なく相談されたい。

VIII 教職課程・資格講座

短大（国文科・英文科）で開講されている資格取得のための課程・講座名は、教職課程、および学校図書館司書教諭講座の1課程1講座である。

教職課程は、教員資格取得のためのもので、本学において教職課程の所定単位を修得したものは、中学校教諭免許状が取得できる。

学校図書館司書教諭講座は、学校教育とならんで重要な公立学校図書館の専門職員となる有資格者を養成するものである。

課程・講座の履修希望者は入学年次の4月に課程・講座科目履修の登録をしなければならない。オリエンテーションのときに「教職課程・資格講座の履修要項」を配布し履修等の説明を行う。(授業科目の講義内容は履修要項の講義内容を参照すること。)

また、実習ガイダンスは1年次の5月に行う。

開講されている課程・講座

課程・講座名	
教職課程	1年次より
学校図書館司書教諭講座	1年次より

IX 診療放射線技師国家試験

受験資格の取得について

1. 診療放射線技師の免許

免許取得は毎年2回厚生大臣の行う試験に合格しなければならない。(官報告示)

2. 受験資格

短大放射線科において卒業に必要な単位を取得すること。

X 事務取扱いについて

1. 成績発表・成績証明書

- イ. 前期終了科目・後期および通年授業科目の定期試験の結果は書類で発表する。
- ロ. 成績の質疑については、成績質疑応答期間内に教務部⑨番窓口にて相談すること。ただし、評価の質疑については直接担任教員に申し出て相談すること。
- ハ. 成績発表を受けるときは必ず学生証を持参すること。
- ニ. 成績証明書は、卒業年度生以外は原則として発行しない。

2. 授業時間

授業時間は、次表のとおりである。

時限	第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限
時間	9:00～10:30	10:40～12:10	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40

3. 事務室の事務受付時間

- イ. 事務室の事務受付時間は、9時より16時30分（土曜日は12時）までとする。ただし、昼食休憩時間は12時から13時とし、この時間は事務受付を休止する。
- ロ. 履修届提出・成績発表・各申込等の受付は9時30分より16時までとする。

4. 休講

- イ. 休講は担任教員より連絡があり次第、休講掲示板（教務部事務室前ロビー）に掲示する。従って、教場の黒板に書いて休講の連絡はしない。始業時間より30分以上経過しても連絡のない場合は、教務部⑦番窓口に申し出てその指示を受けること。
- ロ. 運輸機関のストライキによる休講措置については午前7時現在、国電（山手、中央、京浜東北）もしくは東急がストを行っている場合の授業は全面休講とする。

5. 掲示

学生に対する公示・告示および学習上周知を要する事項は、すべて掲示板に発表するので、登校・下校の際は、必ず掲示板を見ること。また、学生個人に対する伝達事項も、掲示または、郵便・電話で連絡するので遅滞なくその指示に従うこと。

6. 問い合わせ

事務室への電話による質問（行事予定、休講、授業、学籍、試験、成績、その他）は、間違いを生じやすく事務に支障も生ずるので一切応じない。必要があるときは、必ず登校のうえ、掲示板を見るか、関係事務室窓口で問い合わせること。

XI 学籍について

1. 修業年限と在学年数

- イ. 修業年限とは、大学の教育課程修了に必要な期間のことで、本学の修業年限は2年（放射線科3年）である。
- ロ. 在学年数とは、大学において学生の身分を有していられる期間のことで、本学の在学年数は休学期間を除き4年（放射線科5年）と定めている。

2. 休学

傷病その他の理由で引き続き2ヶ月以上修学することができない者は、その理由を付して、保証人連署の休学願を提出し、許可を得て休学することができる。

I) 休学の手続き

- イ. 休学願に添えて次の書類を提出すること。
 - (1) 傷病の場合は、医師の診断書
 - (2) 外国で修学する場合は修学先・修学目的・在留期間を証明する書類
 - (3) その他の理由の場合は、保証人連署の休学を必要とする理由書
- ロ. 休学の手続き期限は当該年度の11月30日までとする。
- ハ. 休学理由が休学許可日より2ヶ月未満の期間内に消滅したときは、保証人連署の休学取り下げ願により休学を取り消すことがある。

II) 休学の期間

- イ. 休学の期間は1学年を区分とし、休学の許可を受けた日から当該年度の3月31日までとする。
- ロ. 引き続き休学をする特別な事情があるときは、許可を得てさらに1カ年に限り休学することができる。
- ハ. 休学期間は通算2カ年を超えることはできない。
- ニ. 休学が許可された年度は在学年数に算入しない。

III) 休学する場合の学費

休学を願い出る者は当該期の学費を納入していること。

休学願提出日	学 費
4月1日～9月30日	前期分納入済のこと。（後期分免除）
10月1日～11月30日	前期分・後期分共納入のこと。

IV) 休学原級

休学を許可された者は、翌年度は現学年に原級留置とする。

3. 復 学

- イ. 休学者が復学する場合は、前期学費を納入の上、保証人連署の復学願を4月7日までに提出し、許可を得ること。
- ロ. 傷病で休学した場合は、通学可能なことを証明する医師の証明書を添えること。

4. 退 学

- 傷病その他やむを得ない理由で退学しようとする者は、所定の退学願を提出し、許可を得ること。
- イ. 退学願は、退学理由を明記し保証人連署で願い出ること。
 - ロ. 退学願提出時に学生証を返却すること。
 - ハ. 退学年月日については、次のとおりとする。
 - (1) 当該期学費納入者……退学願提出日
 - (2) 当該期学費未納者……学費納入済学期の最終日

5. 除 簿

次の事項に該当する者はこれを除籍する。

- イ. 在学年数を超えた者
- ロ. 休学期間を超えた者
- ハ. 学費の納入を怠り、督促を受けてもなお納入しない者

6. 懲 戒

- イ. 本学の学則等に違反し、その他学生の本分に反する行為があった場合、情状により譴責、停学、退学の処分をする。
- ロ. 退学処分は次の事項のいずれかに該当する者に対して行う。
 - (1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
 - (3) 正當の理由がなくて出席常でない者
 - (4) 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

7. 再入学

本大学を中途退学した者で、再入学を希望する者があるときは選考の上許可する。

- イ. 退学後3年以内の者に限る。(出願時を基準とする。)
- ロ. 在学年数が、従前在学の期間と、再入学後卒業までの期間の通算が4年(放射線科5年)以内で修業できる見込みの者。
- ハ. 1年次在学中に退学した者、除籍者および退学処分者は対象としない。
- ニ. 再入学志望科は、従前在学の科であること。
- ホ. 再入学の年次は、退学時の年次(進級可能な場合は進級年次)とし、従前在学中に取得した単位は原則として認定する。

8. 編入学

本短期大学卒業者（卒業見込者）で学部に編入学を希望する者のあるときは、欠員のある場合に限り、選考の上入学を許可する。

- イ. 国文科の者は文学部国文学科3年次へ、英文科の者は文学部英米文学科3年次へ出願することができる。
- ロ. 3年次編入を出願していても選考および志望学科の単位認定の結果、2年次に入学を許可することがある。
- ハ. 3年次または2年次に編入学を許可された者は、既に、それぞれ2年または1年の在学年数を経たものとする。

9. 学生氏名・保証人

- イ. 届け出の学生氏名は戸籍抄本または外国人登録済証明書に記載されたとおりとする。
- ロ. 外国人登録済証明書に記載されている通称名の使用を希望する者は、願い出て許可を得ること。
- ハ. 通称名使用の許可を得た者は、本学在学中一貫して通称名を使用することとし、本学発行の証明書、成績表、各種名簿等はすべて通称名で表示する。
- ニ. 保証人は日本国内に在住する親権者若しくはそれに準ずる者で、独立の生計を営む成年者とし、在学中の一切の事項について保証する者とする。
- ホ. 学生・保証人の氏名・住所等に変更があったときは、すみやかに所定の変更届を提出すること。

10. 学生番号

- イ. 昭和62年度より、従来使用していた学生番号（8桁）を改め新規の学生番号を設定する。
- ロ. 学生番号は在学中はもとより、卒業後も不变の本人固有番号となるので正確に覚えておくこと。
- ハ. 学生番号は6桁の数字からなっていて、その各位の数字に次の意味を持たせてある。

学生番号区分

短 期 大 学	科	入 学 年 度	(西 暦)	連 番 号	一

短期大学・科の番号

	短期大学	科
短期大学	8	
国 文 科		1
英 文 科		2
放射線科		3

（例）1987年度入学・短大国文科12番の場合

8	1	7	0	1	2
短 期 大 学	国 文 科	一 九 八 七 年 入 学	12	番	

XII 既修得単位の認定について

イ. 新たに第1年次に入学した者の既修得単位の認定

- (1) 他の短期大学または大学（外国の短期大学または大学を含む）を卒業または中途退学し、新たに本学の第1年次に入学した者については、学則第23条の2により、従前在学した大学等において既に修得した授業科目の単位のうち、一般教育科目、外国語科目および保健体育科目については、合計15単位を超えない範囲で本学において修得した単位として認定することができる。
- (2) 既修得単位の認定を受けようとする者は、入学した年度の4月3日までに既修得単位認定申請書（所定様式）に成績（単位修得）証明書を添えて、教務部長に願い出なければならない。
- (3) 既修得単位の認定は、教務部長を経て当該教授会がこれを行う。

ロ. 編入学者の単位認定

従前学中に修得した授業科目の単位のうち、出願時に提出された成績（単位修得）証明書とともに当該教授会で認定した授業科目の単位は、卒業所要単位に算入される。

ハ. 再入学者の単位認定

従前学中に修得した授業科目の単位については、再入学時に提出された成績（単位修得）証明書とともに当該教授会でこれを認定する。

この単位認定については、昭和62年度新入生、編入学者および再入学者から適用する。

XIII 届書・願書について

(教務部扱いのもの)

種類	要領(必要書類)	本人印	保証人印	取扱窓口	
届 書	単位履修届	•所定用紙あり。 •各年度に単位修得しようとする授業科目を指定期日に必ず届け出ること。	要	不要	掲示
	欠試届	•所定用紙あり。 •本人履修全科目的試験終了後直ちに届け出こと。 (締切日は掲示参照)	不要	不要	⑨
	改氏名届	•所定用紙あり。 •戸籍抄本添付。 •変更後1週間以内。	要	不要	
	本籍地変更届	•所定用紙あり。 •戸籍抄本添付。 •変更後1週間以内。	要	不要	
	保証人変更届	•所定用紙あり。 •在学誓書(保証書)添付。 •変更後1週間以内。	要	要	⑤
	保証人住所変更届	•所定用紙あり。 •変更後1週間以内。	要	不要	
	死亡届	•所定用紙あり。 •死亡診断書添付。		要	
願 書	休学願	•所定用紙あり。 •傷病による場合は、医師の診断書添付。 •外国で修学する場合は、修学先・修学目的・在学期間を証明する書類。 •その他の場合は、保証人連署の理由書。	要	要	
	復学願	•所定用紙あり。 •傷病による休学をした場合は、医師の通学可能である証明書添付。 •4月7日までに提出すること。	要	要	⑤
	退学願	•所定用紙あり。 •学生証添付。	要	要	

XIV 各種証明書取扱い窓口

証 明 書 名	取 扱 窓 口	料 金
成績・卒業見込証明書（卒業年次生のみ）	教務部④番	1通 100円 (英文証明書) (1通 300円)
成 績 証 明 書		
卒 業 証 明 書		
教員免許状取得見込証明書		
単位修得証明書 (教職, 司書教諭)		
その他の諸証明書		
人物考查書	就職部	
健康診断証明書	学生部③番	
在学証明書	学生部②番	無 料
学割		
通学証明書		無 料

※ 経理部前備付けの申込用紙に必要事項を記入し、手数料分の証紙を貼付（郵送料も同様）の上、取扱い窓口に申し込むこと。発行は原則として3日後。

教務部取扱い証明書は、6月下旬から9月中旬までと3月は大変混雑するので、掲示に注意し、十分余裕をもって申し込むこと。

試験実施規程（抜粋）

（昭和59年7月13日制定）

（目的）

第1条 この規程は、駒沢大学（以下「学部」という。）、駒沢短期大学（以下「短大」という。）、駒沢大学大学院（以下「大学院」という。）の各学則に規定する試験の実施について必要な事項を定めることを目的とする。

（試験の実施）

第2条 試験は、当該教授会の責任のもとに実施される。

（試験の種類及び実施の時期）

第3条 試験の種類は、次のとおりとする。

- (1) 定期試験 履修した授業科目修了の認定をするために前期あるいは後期の所定期間内に行われる試験をいう。
 - (2) 追加試験（以下「追試験」という。） 病気その他やむを得ない理由で定期試験を受けることができなかった者について行う試験をいう。
 - (3) 再試験 第1号の試験を受験し不合格となった者について、臨時に行う試験をいう。
 - (4) 中間試験 第1号、第2号、第3号の試験とは別に平常の授業時間帯に授業科目担任者が中間考査として行う試験をいう。
2. 試験の実施時期については、行事予定表をもってこれを定める。ただし、中間試験については、この限りではない。
3. 第1項第2号及び第3号に規定する追試験及び再試験は、次の各号の一に該当するときは、これを実施しない。

- (1) 学部1・2・3年次生の再試験
- (2) 学部外国語科目、体育実技、演習、その他実験実習をともなう授業科目の追試験及び再試験
- (3) 短大体育実技の追試験及び再試験

（試験の方法）

第4条 試験は、筆記、口述又は実技によって行う。ただし、授業科目担任者の決定により、リポート提出をもってこれに代えることができる。

（試験時間）

第5条 試験時間は、原則として第1部は60分、第2部は50分とする。ただし、追試験及び再試験については50分とする。

（受験資格）

第6条 授業科目修了の認定にかかる定期試験を受験するためには、次の各号の条件を満たしていなければならない。

- (1) 当該授業科目を履修登録していること。
- (2) 授業料その他の学費を納入していること。

2. 前項の条件を満たしているときであっても、当該授業科目について、出席すべき時間数の3分の1以上欠席している者については、当該授業科目的受験資格が認められないことがある。
3. 追試験を受験するためには、定期試験終了後速やかに当該授業科目的欠試届及び追試験受験願を提出し、許可を受けなければならない。
4. 再試験を受験するためには、所定の受験料を添えて再試験受験願を提出し、許可を受けなければならない。

(受験資格の喪失)

第7条 次の各号の一に該当するときは、当該授業科目試験の受験資格を失う。

- (1) 学生証を携帯していないとき
- (2) 試験開始後30分を超えて遅刻したとき
- (3) 試験監督員の指示に従わないとき
- (4) 不正受験行為を指摘されたとき

(受験心得)

第8条 試験を受ける者は、別に定める受験心得を遵守しなければならない。

(無効答案)

第9条 次の各号の一に該当する答案は、無効とする。

- (1) 受験資格を有しない者の答案
- (2) 不正受験行為により作成された答案
- (3) 氏名、学生番号が記載されていない答案
- (4) 指定された時間、指定された場所に提出されない答案
- (5) 所定用紙以外の用紙を用いた答案

(成績評価及び単位認定)

第10条 試験の成績は、優(100点～80点)、良(79点～70点)、可(69点～60点)、不可(59点～0点)の4段階に分け、優、良、可を合格とし、不可を不合格とする。ただし、再試験の成績は、良(70点)、可、不可のいずれかとする。

2. 合格した授業科目については、所定の単位を修得したものと認める。

(不正受験行為者の処分)

第13条 不正受験行為者の処分については、別に定める。

(事務所管)

第14条 試験実施にかかる事務は、教務部(教務課、第二学事課)の所管とする。

附 則

この規程は、昭和59年7月13日から施行する。

進 級 規 程

(昭和51年4月1日制定)

昭和60年12月20日改正

(目的)

第1条 この規程は、駒沢短期大学学則第10条に基づき、学生が上級学年に進級するために必要な修得単位数の基準を定めることを目的とする。

(国文科及び英文科の進級基準単位数)

第2条 国文科及び英文科の学生が上級学年に進級するときは、卒業所要単位数のうち25単位以上を修得していなければならない。

第3条 削除

(放射線科の進級基準単位数)

第4条 放射線科の学生が上級学年に進級するときは、次の単位数を修得していなければならない。

(1) 1年から2年に進級するときは、1年次必修科目42単位のうち、専門必修科目18単位以上を含む33単位以上修得していること。

(2) 2年から3年に進級するときは、病院実習を除く1・2年次必修科目74単位のうち、1年次専門必修科目25単位を含む62単位以上修得していること。

(仏教科の進級基準単位数)

第5条 仏教科(夜間)の学生が上級学年に進級するときは、第2条の規定に準拠するものとする。

(原級)

第6条 修得単位数の合計が、進級基準単位数に達しない者は、原級に留め置くものとする。

附 則

この規程は、昭和61年4月1日から施行する。

講 義 内 容 目 次

一般教育科目（共通）	(32)
保健体育科目（共通）	(36)
隨 意 科 目（共通）	(37)
国 文 科	(38)
英 文 科	(47)
放 射 線 科	(56)
教職および資格講座	(67)
(国文科・英文科)	

一般教育科目（共通）

人文分野

宗教学 I (国) (和田 謙寿)	32
宗教学 I (英) (松田 文雄)	32
宗教学 I (放) (新井 勝龍)	32
宗教学 II (国) (中尾 良信)	32
宗教学 II (英) (鈴木 格禪)	32
宗教学 II (放) (新井 勝龍)	32
哲学 学 (国・英) (國嶋 一則)	32
倫理学 (国・英・放) (國嶋 一則)	33
文学 (国) (石割 透)	33
文学 (英) (熊崎 久子)	33
歴史学 (国・英) (山口 一之)	33

社会分野

法学 憲法 (国) (浅古 弘)	33
法学 憲法 (英) (畠尻 刚)	33
法学 (放) (和知 恵一)	33
社会学 (国・英・放) (橋爪 敏)	34
文化人類学 (国・英) (佐藤 憲昭)	34
心理学 (放) (篠原 英壽)	34

自然分野

地学 (国・英) (篠原 正雄)	34
家庭科学 (国・英) (田島 隆)	34
心理学 (国・英) (篠原 英壽)	34
情報科学概論 (国・英) (杉田 徹)	34
生物学 (国・英) (清水 善和)	35
一般生物学 (放) (清水 善和)	35
一般数学 (放) (清水 忠良)	35
一般物理学 (放) (清水 忠良)	35
一般化学 (放) (田島 隆)	35

保健体育科目（共通）

保健体育理論 (国・英) (光永 吉輝)	36
保健体育理論 (国・英) (太田 誠)	36
保健理論 (放) (宮地 秀樹)	36

隨意科目（共通）

英会話 II (J. ウェルズ・J.G. ギャリソン・T. J. コーガン・P. A. ベンディネリイ)	37
英語LL II (T.J. コーガン・見上 晃)	37
英語 (海外演習)	37

一般教育科目(共通)

人文分野

宗教学 I (国)

和田謙寿

はじめに世界の三大宗教の概略、宗教の本質などについてを述べ、次いで、仏教の本質、仏教発生当時の社会的背景、四諦八正道、十二因縁、四法印などの基本問題更に、印度、中国、日本への仏教の伝来過程を文化史、民族学的な立場を加味して講述する。

〔教科書〕 和田謙寿著『仏教の地域発展』(仏教民俗研究会発行) ¥2,900

宗教学 I (英)

松田文雄

人間生活と宗教とのかかわりあい、宗教学の学問的領域その研究方法、宗教の起源論、宗教の分類等について概説し、さらに史上にあらわれた宗教現象、特に世界宗教 (Universal Religion) といわれる仏教・キリスト教・イスラーム教等について各説する。

〔教科書〕 『宗教学ハンドブック』(世界書院)

宗教学 I (放)

新井勝龍

仏教・禅が東洋思想の精髄として、世界思想の中に如何なる位置をしめているかについて考察する。

〔教科書〕 ノート

宗教学 II (国)

中尾良信

宗教学 I で、仏教の一般的理解をすすめたあとを承け、禅に対する理解を深めることを主眼とする。まず中国の禅宗を歴史的に概観し、日本との関係を考え、次に日本

の禅宗史について、歴史を理解すると共に、文化全般、さらに文学そのものに影響を与えた点を考える。そして、禅というものが、特に日本の歴史の中ではたした役割を考えてみたい。また曹洞宗に対する基本的理解をもすすめたい。

〔教科書〕 山内舜雄編『宗教学 II』(更生社)

宗教学 II (英)

鈴木格禪

仏教ないし禅の歴史や伝統を軸にしながら、できるだけ広く、且つ具体的な問題をえらび、これを「人間の学」として、共に考え一緒に学んでゆきたい。

〔教科書〕 本学禅研究室編『宗教学 II』(更生社)
¥1,950

宗教学 II (放)

新井勝龍

中国から日本に亘る禅の展開過程において、禅の個人観・社会観更に禅の実践を中心として、現在の自己自身における絶対的価値実現の道を探っていきたい。

〔教科書〕 ノート

〔参考書〕 田村芳朗『日本佛教史入門』

哲学 (国・英)

國嶋一則

人は生れつき、知識の営みをするように定められている。人間のもつどんな知識でも思想を表わし、人間はその思想によって生きている。しかしあれわれの日常生活では、自分がどのような思想によって生きているのか自覚がない。それは、伝統的思想に支配されているからである。われわれが「よりよく生きる」ことを願うならば、一定の目標を定めなければならず、そのためには自覚した思想をもたなければならない。哲学は、古代から現代に至るまでの自覚された思想を研究し、さらにそれを自らの生きるための思想とするものである。また大学における学問研究の基礎知識の獲得にも努める。

〔教科書〕 その都度指示する。

倫理学(国・英・放)

國嶋一則

倫理学は、われわれがいかに生き、何を行ふべきかを探究する学問である。つまり、人間の行為に関する哲学である。人間として正しい行為とか、眞実の行為とか理性的行為といわれるものは、人生の原理(人生観)や世界の原理(世界観)に従つた行為である。日常の人生観や世界観は、動搖して確実なものではないから、古代から現代にいたる主な哲学者たちの思想を研究して、各自の確実な人生観や世界観の確立に努める。

〔教科書・参考書〕 その都度指示する。

文学(国)

石割透

現代詩のなかの、秀れた、わかりやすい作品ができるだけ多くとりあげて言及し、詩の面白さについての理解を深めたい。

〔教科書〕 授業の時に指示する。

文学(英)

熊崎久子

東欧の文学を中心に世界文学の流れを、政治・思想・宗教の変遷等を背景に概観する。

〔教科書〕 教場で説明します。

歴史学(国・英)

山口一之

この科目は半期の授業であるので、時間数を考えながら、日本の近代史の問題を選んで講義するつもりです。

教科書は特定のものを使いません。

社会分野

法学憲法(国)

浅古弘

法律が私たちの日常生活と深くかかわっていること、法は社会の常識とかけはなれたものでないこと、そして法は広くすべての人たちの幸福のためにあるということを理解してもらうために、私たちの身近な問題に例をもとめながら、法の基礎的な諸問題を説明し、あわせて社会の基本的ルールを定めた憲法についても話したい。講義には『六法』(法規集)の携帯が望ましい。

〔教科書〕 湯浅道男・山下平八朗・岸昭道編著

『法学入門』(成文堂)

〔参考書〕 『岩波コンパクト六法』(岩波書店)

『ポケット六法』(有斐閣)

法学憲法(英)

畠尻剛

本講座は、日本国憲法の保障する基本的人権を二つの方向から考える。一つは、その歴史的考察である。先人たちの努力の軌跡をたどり、人権思想の歴史的背景を知ることは、人権理解に不可欠である。もう一つは、その現実的考察である。人権規定が現代社会において具体的にどのように機能しているのかを知ることは、重要なことである。このような考察によって、「われわれにとつて法とは何か」ということも、おのずから明らかとなる。

〔教科書〕 山口・大久保編『法学要説』(芦書房)

〔参考書〕 講義時に指示。

法学(放)

和知恵一

日常の社会生活を営む中で、われわれは無意識であるが法とかかわりを持っている。たとえば、アパートを借りる、買物をする、電車に乗る、すべて法的な側面をもっている。そこでこれら日常の活動がいかに「法」と関連しているのか、また「法」はいかなる機能を果たしているのか等を、教科書の事例を参考にしながら考察していく。

〔教科書〕 小林・高橋・花井・和知著『事例法学入門』(東京教学社)

『ポケット六法』(昭和62年度版)(有斐閣)

〔参考書〕 橋本辰夫編著『ケースメソッド 現代法学入門』(圭文社)

社会学(国・英・放)

橋爪 敏

“社会現象”とは、結局のところ人間関係の問題であると言えよう。人と人が相互に作用し、そのつみ重なりとして、われわれの前に展開をする様々な，“社会現象”が生じてくるのである。家族、学校、会社、労働組合、政党、病院など、そして地域社会やひいては全体社会と呼ばれるような人間関係のネットワークがあらわれてくる。「社会学」とは、こうした“社会現象”をその主たる研究対象とする学問であって、高等学校までの「社会科」とはかなり性格を異にしている。そこで、本講義においては、このような社会学的アプローチの基礎を、テキスト等を参考しながら理解をしていくことしたい。

〔教科書〕 安藤喜久雄ほか編『生活の社会学』
(学文社)

〔参考書〕 高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)

文化人類学(国・英)

佐藤憲昭

文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに諸民族の世界観・宗教観などに関して、他の文化諸要素と関連させながら考えてみたい。

〔参考書〕 佐々木宏幹『人間と宗教のあいだ——宗教人類学覚え書——』(南斗書房)

心理学(放)

篠原英壽

人とは何か、という問題を心理学的立場からアプローチし、解説してゆきたい。しかしこの講座は半期の開講科目であるため、視点を人格心理学及び臨床心理学に置き、上記の問題を扱ってゆく。

〔教科書〕 『心理学概説』(八千代出版) ¥1,500

自然分野

地 学(国・英)

篠原正雄

100億年の宇宙史の果てに、地球が生まれ、人類が現れた。ダイナミックな最新の宇宙像を学び、異星の文明に思いを馳せる。

〔教科書〕 加藤万里子著『100億年を翔ける宇宙』
(恒星社) ¥1,800

家庭科学(国・英)

田島 隆

文科系学生のために、衣食住という物質文明にどう対処したらよいかを考える糸口にする時間にしたい。

1. プロローグ(科学的なものの考え方)
2. ダイヤモンドに目が眩む(分子の構造)
3. ヤカンとフライパンの話(金属の性質)
4. カセットテープの音楽(家庭電化製品)
5. オナラは燃えるだろうか(有機化合物)
6. ヴィーナスのお臍(生活の中の計測学)
7. 上手な洗濯法(界面活性と洗浄の理論)
8. 美容食で美人になれるか(健康と食物)
9. おふくろの味・日本の味(調理と味覚)
10. エピローグ(横光利一の自然科学観)

心理学(国・英)

篠原英壽

人とは何か、という問題を心理学的立場からアプローチし、解説してゆきたい。しかしこの講座は半期の開講科目であるため、視点を人格心理学及び臨床心理学に置き、上記の問題を扱ってゆく。

〔教科書〕 『心理学概説』(八千代出版) ¥1,500

情報科学概論(国・英)

杉田 徹

高度情報化社会と言われる今日、情報の概念を正しく識ることは極めて重要なことである。また、新しい概念の創造は、21世紀に生きる人々の最大の関心事でなければならない。その為には既存概念の検討が不可欠である。それと同時に情報収集とその処理の為にはコンピュータ

を始め各種の情報処理装置の活用も必要となる。このような観点から、講義では 1. 情報の定義、発生、伝達 2. 創造とシステム 3. 情報処理装置（コンピュータを中心にして）4. 高度情報化社会とその問題点について考えてみたい。

なお、パソコンコンピュータの実習、視聴覚機材による授業を予定している。

〔教科書〕 日比野省三『情報学の常識 77』（福村出版）￥1,500

〔参考書〕 『パソコン教科書』〔PC版〕（一橋出版）￥600

生 物 学 (国・英)

清水 善 和

試験管ベビー、遺伝子組換え、脳死と臓器移植、血液型、花粉症など、最近の話題を取り上げながら、それらを理解する上で不可欠な生物学の基礎的な知識の修得をめざす。

一 般 生 物 学 (放)

清水 善 和

試験管ベビー、遺伝子組換え、脳死と臓器移植、血液型、花粉症など、最近の話題を取り上げながら、それらを理解する上で不可欠な生物学の基礎的な知識の修得をめざす。

一 般 数 学 (放)

清水 忠 良

(1)実数・関数および極限 (2)微分・およびその応用
(3)積分・およびその応用 (4)多重積分 (5)数値計算法

〔教科書〕 矢野・石原共著『科学技術者のための基礎数学』（裳華房）

一 般 物 理 学 (放)

清水 忠 良

(1)古典力学の発生 (2)古典力学の誕生 (3)古典力学の発達 (4)新しい力学の発生 (5)新しい力学の誕生と発達

〔教科書〕 小出昭一郎『物理学』（裳華房）

一 般 化 学 (放)

田 島 隆

高校で「化学」を履修しなかった学生や、化学の不得意な学生にとって、「放射線写真学」「放射化学」「生化学」等の化学領域の科目の習得は困難である。また、その関連科目の理解にも支障を来たすことになる。そこで高校の「化学」の復習を兼ねた「放射化学序論」の基礎として演習方式を取り入れて行う。

従って、高校で「化学」を履修しなかったり、履修しても充分理解していない学生は、是非選択履修して欲しい。

〔教科書〕 プリント使用。

保健体育科目(共通)

保健体育理論(国・英)

光 永 吉 輝

健康、体育に関する一層の理解を深めるとともに、女性の特性を生かし身体・運動・障害という分野において講義を行なう。

〔教科書〕 授業時に説明

保健体育理論(国・英)

太 田 誠

無意識の世界、日常頭を切替えることが如何に大切か。意識をしないことがどんなすばらしいことか。無意識のつくる精神力、体で覚える無意識の力、イメージを豊かにする訓練法、更にはリラクセーションとトランス性運動等女性としての心の姿性・体の姿性を生活行動、環境の中にどのように生かすかを講義する。

保健理論(放)

宮 地 秀 樹

正しい健康観、発育、発達、性教育、安全教育、生活行動の分析と健康との関係をのべ、個人の健康を、環境との関係を説明する。

隨 意 科 目 (共 通)

英 会 話 II

J. ウェルズ・J. G. ギャリソン
T. J. コーガン・P. A. ベンディネリイ

全学で4クラスを設け、学部及び短大の2年次生以上を対象とします。

担任名及び曜日、時限、クラスは時間割表で確認し、詳しくは教場で教師の説明に従って下さい。

〔教科書〕 テキストは担当教師が教場にて指示。

英 語 L L II

T.J. コーガン・見上 晃

英語LLIのアドバーンスト・コースとして全学で2クラスを設け、学部及び短大の2年次生以上を対象とします。1年次に英語LLIを履修しなかった学生も参加し履修できるようにしてあります。

担任名及び曜日、時限、クラスは時間割表で確認して下さい。

〔教科書〕 テキストは担当教師が教場にて指示。

英 語（海外演習）

この授業科目は、ハワイ大学・カリフォルニア大学における短期留学サマーセミナーでの4週間・60時間に及ぶ現地演習を中心として行われる、英語随意科目である。

受講対象学生は、1年次生から卒業年次生までとし、6月上旬から7月上旬にかけての事前指導・事前講習、7月中旬から8月中旬にかけての現地演習、9月下旬のテストを通じて単位（2単位）が認定される。

受講希望者は、5月上旬に実施される説明会に参加し、5月中旬に所定の手続に従って申込まれたい。受講の可否は、5月下旬に決定される。

国 文 科

専門教育科目

国文学概論（前期）（岡崎 正）	39
（後期）（佐原 作美）	39
国文学史 I（岡崎 正）	39
国文学史 I（清田 啓子）	39
国文学史 II（大室 英爾）	39
国文講読 I（上代）（前期）（片山 晴賢）	39
（後期）（佐原 作美）	39
国文講読 II（中古）（岡崎 正）	39
国文講読 II（中古）（鈴木 儀一）	39
国文講読 III（中世）（岡崎 正）	39
国文講読 III（中世）（吉田 多津雄）	40
国文講読 IV（近世）（菅野 一雄）	40
国文講読 IV（近世）（清田 啓子）	40
国文講読 V（近・現代）（石割 透）	40
国文講読 V（近・現代）（尾形 国治）	40
国文講読 V（近・現代）（田澤 英蔵）	40
国文演習 I（安藤 幸輔）	40
国文演習 I（石割 透）	40
国文演習 I（大室 英爾）	40
国文演習 I（岡崎 正）	41
国文演習 I（前期）（鈴木 儀一）	41
（後期）（佐原 作美）	41
国文演習 I（鈴木 儀一）	41
国文演習 I（清田 啓子）	41
国文演習 I（田澤 英蔵）	41
国文演習 II（安藤 幸輔）	41
国文演習 II（石割 透）	41
国文演習 II（大室 英爾）	41
国文演習 II（岡崎 正）	41
国文演習 II（前期）（清田 啓子）	42
（後期）（佐原 作美）	42
国文演習 II（鈴木 儀一）	42
国文演習 II（清田 啓子）	42
国文演習 II（田澤 英蔵）	42
国語学（片山 晴賢）	42
国文法（片山 晴賢）	42
言語学概論（飯島 周）	42
古典文学概説（川上 順子）	42
近代文学概説（石割 透）	42
戯曲演劇概説（清田 啓子）	43
児童文学（吉田 定一）	43
国語表現法（安藤 幸輔）	43
国文特講 I（上代）（川上 順子）	43
国文特講 II（中古）（鈴木 儀一）	43
国文特講 III（中世）（吉田 多津雄）	43

国文特講 IV（近世）（菅野 一雄）	43
国文特講 V（近・現代）（安藤 幸輔）	43
国文特別演習 I（上代・中古・中世・近世） （鈴木 儀一）	44
国文特別演習 III（近・現代）（田澤 英蔵）	44
有職故実（大塚 英子）	44
中国文学概説（功刀 正）	44
中国文学講読（市川 桃子）	44
中国文学講読（功刀 正）	44
中国文学講読（清水 浩子）	44
中国文学講読（中村 章八）	45
書道実習 I（富岳 智猛）	45
書道実習 II（富岳 智猛）	45
邦文タイプティング I（木下 万里子）	45
邦文タイプティング II（木下 万里子）	45
ワード・プロセッシング（小林 真峰）	45
編集実務（宇賀田 達雄）	45
ジャーナリズム研究（石田 昇）	46

国 文 科

専門教育科目

国文学概論

(前期) 岡崎正
(後期) 佐原作美

国文学上の基本的な諸問題を考察していきたい。ジャンル別の史的展開や文学の美的理念、あるいは研究方法といった点が主な対象となろうが、必要に応じて作品にもふれていきたいと思う。前期は岡崎先生が担当する。

〔教科書〕『日本文学概論』(秀英出版)

国文学史 I

岡崎正

古代から近世までの文学の流れを概観する。但し古代・中世を重点的に講ずる予定である。

〔教科書〕高木市之助『日本文学の歴史』(武蔵野書院)

国文学史 I

清田啓子

上代から近世までの文学の流れを概観する。ただし、近世を重点的に講ずる予定である。

〔教科書〕高木市之助『日本文学の歴史』(武蔵野書院)

国文学史 II

大室英爾

近代以降の文学の流れを、個々の作品を通して考えていく。取りあげるべき作品は前もって指示するので、それらを読んでおくことが授業に臨む際の条件となることを銘記されたい。

〔教科書〕平岡敏夫・東郷克美編『日本文学史概説—近代編一』(有精堂)

国文講読 I (上代)

(前期) 片山晴賢
(後期) 佐原作美

『万葉集』を対象に講読をすすめる。前期は片山先生が担当する。

〔教科書〕土橋 寛編『作者別万葉集』(桜楓社)

〔参考書〕授業時に指示する。

国文講読 II (中古)

岡崎正

『源氏物語』の価値はどのような点にあるか、それは実際の作品に接して、正確に読むことができ、一つ一つのことばの意味が理解できるようになれば、おのずから判然としてくるであろう。そのようなつもりで、楽しく『源氏』の世界に分け入ってみよう。今年度は『若菜下巻』を読む。

〔教科書〕『源氏物語 四』(日本古典全書) (朝日新聞社)

国文講読 II (中古)

鈴木儀一

「清少納言枕草子」を読む。平面的解釈にとどまらずに、時代・社会の背景をも講述し、生き生きとした人間像をさがし求めて見たい。

〔教科書〕岸上慎二編『類聚三巻本 枕草子抄』(桜楓社)

〔参考書〕適宜指示する。

国文講読 III (中世)

岡崎正

世阿弥は能の大成者としてだけでなく、すぐれた演劇論芸術論の確立に貢献した人として最近高い評価を得ている。『風姿花伝』『花鏡』『世子六十以後申楽談儀』を通して、その芸術論に接してみたい。

〔教科書〕『世阿弥芸術論集』(新潮日本古典集成) (新潮社)

国文講読Ⅲ（中世）

吉田 多津雄

『建礼門院右京大夫集』を講読しながら、中世時代の女性の生き方と、「平家物語」の裏で活躍した女性達の生活と生きざまを考えていく。あわせて中世という時代も考察していきたい。

〔教科書〕 授業時に指示する。

国文講読Ⅳ（近世）

菅野 一雄

淨瑠璃三大名作の一つと言われる「仮名手本忠臣蔵」は、赤穂浪士の仇討ち事件を脚色したものだが、初演以来二百四十年近くを経ても、いまだに人気を持ち続け、毎年のように繰り返し上演されている。この作品を読んで、その魅力を探ってみる。

〔教科書〕 『校註仮名手本忠臣蔵』（笠間書院）

〔参考書〕 『淨瑠璃集』〔新潮日本古典集成〕
（新潮社）

国文講読Ⅳ（近世）

清田 啓子

近世怪異小説の白眉とされる「雨月物語」を読む。読本の発生と展開とを見、作者上田秋成の果した役割を考えたい。

〔教科書〕 『雨月物語』〔校注古典叢書〕（明治書院）

国文講読Ⅴ（近・現代）

石割 透

芥川龍之介の作品のうち、この時間では初期と中期の作品「羅生門」「戯作三昧」「地獄変」「奉教人の死」などをとりあげ、その特質、問題点を深めていきたい。

〔教科書〕 『芥川龍之介全集1・2』（筑摩文庫）

国文講読Ⅴ（近・現代）

尾形 国治

文学とそれを取り巻く文化・社会状況は、いま大きな解体と変容を強いられている。明治以降の、いわゆる近代文学が、自己探求のあるいは自己確立へ向っての執拗な道程であったとするならば、現代文学は、複雑多岐な状況下に混迷し続ける自己の解体と放崩を主題とする。

本年度は「近代から現代へ」と題して、二葉亭四迷、森鷗外、北村透谷からはじめて、村上春樹、宮本輝へ至る作家二十人を取りあげ、その代表作品を読みながら、近代と現代の意味を考察する。

〔教科書〕 教材用プリントと文庫本を使用する。

国文講読Ⅴ（近・現代）

田澤 英藏

近代詩の代表的作品を読む。近代詩の種々相に触れ、その流れを捉えることを意図する。

〔教科書〕 授業開始の時に指示する。

国文演習Ⅰ

安藤 幸輔

近代の小説（主として短篇小説）を扱う。時代を追って代表的な作家の作品を〈主人公〉の生き方を中心に考えてみたい。〈家〉と〈自我〉の問題。〈愛のかたち〉の問題が主たるものとなろう。——前期の予定——

近代の詩と現代の詩を扱う。I <愛と死>, II <旅と自然>, III <戦争と日常>, IV <人生と思念>, V <花と植物>, VI <虫と動物>などによって、どのように詩的世界が造型されたかを考える。——後期の予定——

〔教科書〕 『近代の短篇小説』（青柳堂）￥1,500

『近代・現代の詩』（青柳堂）￥1,500

〔参考書〕 その都度指示する。

国文演習Ⅰ

石割 透

明治から戦後に至る代表的な短篇小説を読む。泉鏡花「化鳥」樋口一葉「大つごもり」国木田独歩「少年の悲哀」などから三島由紀夫「復讐」吉行淳之介「不意の出来事」あたりまで。報告者を作品ごとに2, 3人決めて、その報告によって問題点を深めていきたい。

〔教科書〕 岡保生・榎本隆司編『短篇小説名作選』
（現代企画室）

国文演習Ⅰ

大室 英爾

樋口一葉の作品を読む。人と文学を通して、生活をかけてつきつめようとした問題とその限界性、それゆえの魂の輝きなどに照明を当てながら、擬古文の持つ獨得の

美しさにも触れるようにしたい。

〔教科書〕『たけくらべ・にごりえ』(角川文庫)

国文演習 I

岡 崎 正

日本古典における代表的隨筆『徒然草』をとりあげて中世の思想や美意識の特色を研究する。授業は受講者の自発的研究発表を中心として進める。

〔教科書〕『徒然草』(校注古典叢書) (明治書院)

国文演習 I

(前期) 鈴木儀一
(後期) 佐原作美

『万葉集』を対象に演習を行う。前期は鈴木先生が担当する。

〔教科書〕『作者別万葉集』(桜楓社)

国文演習 I

鈴木儀一

「伊勢物語」を読む。読解・鑑賞とともに、影印本を使用して写本読解の実際をも学習する。

〔教科書〕『天福本・伊勢物語』(影印本) (武蔵野書院)

〔参考書〕適宜指示する。

国文演習 I

清田啓子

西鶴晩年の傑作「世間胸算用」をとり上げる。町人階級にひたすらな愛情をもちつづけてきた作者の、人間観照の深まりを味わいたいと思う。

〔教科書〕富士昭雄校注『世間胸算用』(明治書院)

国文演習 I

田澤英蔵

北原白秋と斎藤茂吉の作品を読む。詩や短歌だけではなく、その文章(隨筆・隨想)も読みたい。

〔教科書〕文庫本を使う予定。授業開始の時に指示する。

国文演習 II

安藤幸輔

近代の代表的<小説>を時代順に扱ってゆきたい。主として短篇小説を<方法>の面から考えるようにしてゆきたい。そのため近世の「芭蕉」と「西鶴」と関わる作家——龍之助、犀星、麟太郎、作之助などに特別に触れることがある。

時間に余裕があれば、「近代と現代の詩」を扱って、その詩史的な流れを辿れる便宜を考えながら、代表的な詩人、詩作品について検討を加えてゆきたい。

〔教科書〕『近代の短篇小説』(青柳堂) ¥1,500

『近代・現代の詩』(青柳堂) ¥1,500

〔参考書〕その都度指示する。

国文演習 II

石割透

夏目漱石の小説「それから」「門」「行人」などを緻密に読んでみたい。報告者を毎時間決めて、その報告をめぐって問題点を深めていく。

〔教科書〕岩波文庫を使用。

国文演習 II

大室英爾

宮澤賢治の童話を読む。作品における主題や構想の卓抜さ、豊かさを味わいながら、賢治文学の特質について考える。

〔教科書〕『注文の多い料理店』(角川文庫)

『セロ弾きのゴーシュ』(角川文庫)

国文演習 II

岡崎正

古代後期の短編物語集『堤中納言物語』を研究する。これを通して古代物語の特色を明らかにしたい。受講者の自発的研究発表を中心として授業を進める。

〔教科書〕伊藤博編『堤中納言物語』(桜楓社)

国文演習Ⅱ

(前期) 清田啓子
(後期) 佐原作美

『宇治拾遺物語』を対象に演習を行う。前期は清田先生が担当する。

〔教科書〕『宇治拾遺物語 下』(校注古典叢書)
(明治書院)

国文演習Ⅱ

鈴木儀一

「新古今和歌集」により平安朝主要歌人を取り上げて考究するとともに、平安朝和歌史の流れをも展望する。

〔教科書〕『新古今和歌集』(日本古典文学大系)
(岩波書店)

〔参考書〕適宜指示する。

国文演習Ⅱ

清田啓子

近松門左衛門の代表的な世話浄瑠璃をとり上げる。一作品を何人かで分担して、当時の人々のものの考え方、感じ方などを検討してもらいたいと思う。そして作品の支持された理由も考えてほしいと思っている。

〔教科書〕祐田善雄校注『曾根崎心中 夢途の飛脚』
(岩波文庫)

国文演習Ⅱ

田澤英藏

伊藤左千夫と長塚節の作品(短歌・小説)を読む。

〔教科書〕文庫本を使う予定。授業開始の時に指示する。

国語学

片山晴賢

現代日本語の持つ特質・実態・問題点を歴史的に遡って考えてみたい。

〔教科書〕福島邦道『国語学要論』(笠間書院)
¥800

国文法

片山晴賢

助詞・助動詞を中心に、古典解釈に必要な基礎学力養成に主眼をおきたい。詳細は授業開始時説明したい。

〔教科書〕塙原鉄雄著『新講古典文法』(新典社)
¥1,200

言語学概論

飯島周

言語研究の歴史、方法、分野について略述し、“ことばの仕組み”や“ことばのはたらき”について具体的な分析を試みる。日本語を主な対象とするが、初步的な英文法の知識を持つことが望ましい。

〔教科書〕特に指定しない。

〔参考書〕V.マテジウス『機能言語学』(桐原書店) ¥2,800

古典文学概説

川上順子

平安朝女流文学には数多くの觀音信仰の記述がみられる。これは上代からのさまざまな文学作品にあらわされた古い神道的なものが基盤となり、仏教との習合を経て平安朝の女流文学に開花していくひとつの道と考えられる。本講座では上代文学から平安朝女流文学に至る觀音信仰の問題と、あわせて平安朝の女性たちの生活を考えていく。

〔教科書〕プリント

〔参考書〕池田亀鑑『平安朝の生活と文学』(角川文庫)

近代文学概説

石割透

耽美派の文学、特に永井荷風や谷崎潤一郎などの作品をとりあげて、その性格を論及していきたい。ここでは特に明治期の末期のそれに焦点をしぼっていく。他に明星派、上田敏、佐藤春夫、久保田万太郎などにも触れる。

〔教科書〕『谷崎潤一郎全集 第一巻』(中央公論社)

戯曲演劇概説

清田啓子

日本の古典芸能に親しみ、鑑識眼をやしなうための、必要な知識を与えることを目的とする。一年間に、能、歌舞伎、人形浄瑠璃を、それぞれ一回以上見物する義務を課す。

〔教科書〕後藤淑『日本芸能史入門』（現代教養文庫）

児童文学

吉田定一

児童文学概論（前期）——日本の児童文学の変遷と発展を探りつつ“児童文学とは何か”を考える。またその歴史的作品を取り上げながら、作家・作品の特質を明らかにしていく。

児童文学作品研究（後期）——現代の児童文学、主に幼年童話（絵本含む）の作品・作家を取り上げて、その読解・研究を中心に“子ども”と“文学”的特質を明らかにしていく。

〔教科書〕小川未明著『小川未明童話集』（新潮文庫）

坪田譲治編『赤い鳥傑作集』（新潮文庫）
宮沢賢治著『注文の多い料理店』（角川文庫）

神沢利子著『くまの子ウーフ』（講談社文庫）

国語表現法

安藤幸輔

日本語の表現の特徴を、主として近代以降の作品を材料として考えたい。そのためには、それ以前の古典にも簡単に触れることになる。「万葉集」では修辞及び自然の役割、及び表現意識の問題、「堤中納言物語」では表現の形態を、「伊勢物語」「土佐日記」では主題の処理及び構成を、「平家物語」では文体を、「西鶴」ではその主題と作者の意識を考えることになるが、飽くまで主眼は現代・近代の表現法にあるので、古典は参考程度に触れることになる。

受講者が多過ぎない場合（50人以下）は実作の指導を行なうが、多い場合は講義にとどめる。

〔教科書〕『新しい文章作法』（笠間書院）
その他、追って指示する。

〔参考書〕その都度指示する。

国文特講 I（上代）

川上順子

『古事記』を読む。日本最古の書物である『古事記』には、神話・祭式・民俗・歴史等々さまざまなジャンルの要素が集合されている。この講座では『古事記』を神話として読み、そこから派生してくるさまざまな分野の問題にふれつつ講義を進めていく。

〔教科書〕荻原浅男校注『古事記』（小学館日本古典文学全集1）

〔参考書〕荻原浅男著『古事記への旅』（NHKブックス）

国文特講 II（中古）

鈴木儀一

古代和歌の展開と中国文学との関連について考究する。

〔教科書〕プリント

〔参考書〕適宜指示する。

国文特講 III（中世）

吉田多津雄

『西行（大宝房《大体房》円位）』の生きた時代一中世一、そして西行（義清）はなぜ出家しなければならなかつたのかを彼の歌を通して考えていただきたい。

〔教科書〕授業時に指示する。

国文特講 IV（近世）

菅野一雄

元禄以来、現在の十二代目まで、脈々と続く江戸歌舞伎の総本山、市川団十郎家の家の芸「歌舞伎十八番」の中から、「助六」「勧進帳」などを読む。

〔教科書〕授業時に指示する。

〔参考書〕戸板康二著『歌舞伎十八番』（中公文庫）

国文特講 V（近・現代）

安藤幸輔

室生犀星とその周辺の文学を考究する。すなわち、詩人としての室生犀星を、「抒情小曲集」「愛の詩集」らを考え、その詩的世界と詩の方法を、北原白秋、萩原朔

太郎らとの関わりにも触れて、近代詩史の中に位置づけてみたい。また、小説の面を「幼年時代」以下のいわゆる初期三部作から、「あにいもうと」「チンドン世界」を通して「舌を噛み切った女」「かけろふの日記遺文」に至る展開を追いながら、「杏っ子」「弄獅子」などの自伝をふくめた作品の造型の方法を考え、「蜜のあはれ」などにみられる小説の方法が近代日本文学でどのような意味をもつかと考えてゆく。芥川龍之介、中野重治、堀辰雄、佐多稻子との関わりも注意してみたい。

〔教科書〕 追って指示する。

〔参考書〕 その都度指示する。

国文特別演習Ⅰ（土代・中古） 中世・近世

鈴木儀一

古典文学研究の基礎的知識を講述し、研究論文作成の実際について略述する。各自の論題決定以後は、それぞれの専門分野の教官の指導を仰ぐこととする。

なお、古典理解のための適当な施設・史跡を参観し、実地における指導・解説をも試みたい。

〔教科書〕 プリント

〔参考書〕 適宜指示する。

国文特別演習Ⅲ（近・現代）

田澤英藏

学生たち各自が自分の享受について再検討をする場としたい。

近・現代の作品（小説を主とする）を対象とする。研究論文を書くために必要な基本的事項について説明をする。

〔教科書〕 授業開始の時に指示する。

有職故実

大塚英子

平安時代の宮廷で発達した年中行事の儀礼を事例に即して考察し、それを通じて王朝貴族の衣食住についての規範を把握したい。特に服飾に関する事項は、文学にあらわれる風俗との関係において重視する。

〔教科書〕 川嶋実英『有職故実』（培文館）とプリントを使用。

〔参考書〕 奥平英雄『源氏物語絵巻』（保育社）

中国文学概説

功刀正

講読が、主として韻文を学習するので、概説では、前期は、先秦の諸子百家の代表的な文を、後期は、漢魏六朝より唐宋に至る代表的な散文を読み、中国の思想と文學の特色を把握させる。また、中国と日本の風土や習慣、更には中国語（漢文）と日本語の相違を考え、中国と日本の文化の特色を明らかにして行きたい。

〔教科書〕 『中国思想文学通史』（明治書院）

¥ 1,500

中国文学講読

市川桃子

中国の代表的な韻文、すなわち詩経、楚辭・漢魏六朝の古体詩、唐・宋の律詩、絶句などを教科書に従って時代を追いながら解説していく。それらの韻文の解説を通して、中国古典の読解力を養うと共に、中国の風土や習慣、人々の考え方や感性を知り、中国文学の特色を明らかにしていく。

〔教科書〕 『中国思想文学通史』（明治書院）

¥ 1,500

中国文学講読

功刀正

前期は、詩経・楚辭・漢魏六朝の古体詩を、後期は、唐宋の近体詩を文学史の流れを追いながら読んでゆく。これ等の韻文講読を通して、中国古典の読解力・鑑賞力を涵養する。また、中国の風土や習慣等も理解させ、これ等が作品に及ぼす影響をも考え、併せて、中国文学と日本文学との関連に就いても学習してゆきたい。

〔教科書〕 『中国思想文学通史』（明治書院）

¥ 1,500

中国文学講読

清水浩子

詩経・楚辭・漢魏六朝の古詩と唐・宋の詩及び白氏文集や唐宋八家文などの作品の講読を中心にして中国文学への理解を深め読解力を養う。また、中国文学の日本文学への影響なども考えてみたい。

〔教科書〕 『中国思想文学通史』（明治書院）

¥ 1,500

中国文学講読

中 村 璧 八

中国の代表的な韻文、すなわち詩経・楚辞・漢魏六朝の古体詩、唐・宋の律詩、絶句、それに日本文学に最も影響を与えた白氏文集などを教科書に従って時代を追いながら解説していく。それらの韻文の解説を通して、中国古典の読解力を養うと共に、中国の風土や習慣、そこで生れた漢字や文学の特色を明らかにし、それが如何に日本の文化に影響したかも考えていく。

〔教科書〕『中国思想文学通史』(明治書院)

¥1,500

書道実習 I

富 岳 智 猛

楷、行、草書の代表的古典を取り上げて、基本の筆法を学び、書の基礎知識や鑑賞力を養う。

かなの単体、連綿体に習熟し、かなの成立・発達の概略及び古筆の基礎的知識及び鑑賞力を養う。

〔教科書〕『書の古典美』(書芸文化新社)

『字典かな』(笠間書院)

書道実習 II

富 岳 智 猛

古筆を基とし、かなの単体、連綿体に習熟し、代表的古筆である高野切古今集、関戸本古今集、寸松庵色紙などの概説と臨書を通して表現力、鑑賞力を養い、創作へ導く。

〔教科書〕『書の古典美』(書芸文化新社)

『字典かな』(笠間書院)

邦文タイプライティング I

木 下 万里子

情報化時代と云われる今日、情報の処理は簡単なものでは口頭をもって行なわれるが、複雑なものは、これをより的確なものとするため文書によって処理されます。

こうした目的のため、現在ワープロがめざましく普及していますが、その基礎となる和文タイプを一年間を通して、機械の操作、文書の作成、スピード等の基礎を楽しい雰囲気の中で修得してもらいます。

〔教科書〕『和文タイプライティング』(文部省検定)(実教出版株式会社)

邦文タイプライティング II

木 下 万里子

めまぐるしく技術革新していく現代社会において、和文タイプIIでは、機械操作の理解を促進させ、応用演習(文書、作表、速度)、日商検定問題等を中心に、より早く実務に対応出来るよう指導いたします。

〔教科書〕『和文タイプライティング』邦文タイプライティングIの講義で使用した本を引き続き使いますので、購入する必要はなし。

〔参考書〕商工会議所編『和文タイプライティング』(4級)

ワード・プロセッシング

小 林 真 峰

ワードプロセッサをはじめとする各種OA機器のビジネス社会への浸透はめざましく、ワードプロセッサに至っては、極くあたりまえの時代となり、その利用を避けては通れなくなっている。本講義では、「ビジネスレターの基本」と「ワードプロセッサの利用技術」に主眼を置き、新しいビジネス環境にスムーズに順応出来る知識の習得を目的とする。ワードプロセッサに関する知識や使用経験は必要としない。しかし、「就職に有利だろう」などという甘い気持ではついて来れない。又、講義進行や他受講生の迷惑になる為、遅刻、欠席に関しては厳しい。受講にあたってはそれなりの自覚と覚悟を要する。

〔教科書〕ワープロ検定試験問題研究会編『ワープロ技能検定試験必修テキスト3級』(日刊工業新聞社)

編集実務

宇賀田 達 雄

編集者は何を考え、どのような仕事をしているのか。編集者が知っていないなければならないことは何か。編集者に必要な技術とはどんなものか——この講義では、主として雑誌づくりのために必要な知識を中心に、編集の現場での仕事のやり方を、できるだけ実技を通して伝えようと思う。将来マスコミ方面に進む人には当然必要な知識だが、情報化時代の今日、官庁でも企業でも団体でも広報紙、会報、カタログ、広告など、いろいろな形の印刷物を作る機会がふえているので、そういう場合にも対応できるように、編集の実務に必要なことをまとめてみたい。

〔参考書〕『編集校正便覧』(印刷学会出版部)

¥250

ジャーナリズム研究

石 田 昇

ジャーナリズム学習の基本的な教養課程として、ジャーナリズムの歩んできた起伏の道程を社会思潮の波動の中に捉え、併せて現代ジャーナリズムの視点と社会的状況の連関を研究する。

英 文 科

専 門 教 育 科 目

英語学概論 (大沢 一雄)	48
英文講読 I (熊崎 久子)	48
英文講読 I (滝 静寿)	48
英文講読 I (竹内 美恵子)	48
英文講読 I (湯浅 陽子)	48
英文講読 I (吉沢 栄治郎)	48
英文講読 I (渡部 孝治)	48
英語音声学 (R. A. Moe)	48
英米文学概論 (熊崎 久子)	49
オーラル・イングリッシュ I (N. Readdy)	49
オーラル・イングリッシュ I (A. G. Ryder)	49
英会話 I (K. B. Kendrick)	49
英会話 I (R. A. Moe)	49
英会話 I (T. C. Dean Pratt)	49
英会話 I (E. M. Smith)	49
戯曲研究 (熊崎 久子)	50
時事英語 (岡本 誠)	50
英文タイプライティング I (湯浅 陽子)	50
英文速記 (竹内 美恵子)	50
米文学演習 I (吉沢 栄治郎)	50
英語演習 II (滝 静寿)	50
英語演習 III (梅原 敏弘)	50
英語演習 IV (吉沢 栄治郎)	50
英語演習 V (R. A. Moe)	50
ジャーナリズム研究 (石田 昇)	51
秘書概論 (湯浅 陽子)	51
英文学史 (滝 静寿)	51
英文講読 II (梅原 敏弘)	51
英文講読 II (熊崎 久子)	51
英文講読 II (滝 静寿)	51
英文講読 II (竹内 美恵子)	51
英文講読 II (三輪 久恵)	51
英文講読 II (吉沢 栄治郎)	51
英文法論 (岡本 誠)	51
英作文 (梅原 敏弘)	52
英作文 (岡本 誠)	52
英作文 (滝 静寿)	52
英作文 (吉沢 栄治郎)	52
英作文 (E. M. Smith)	52
オーラル・イングリッシュ II (K. B. Kendrick)	52
オーラル・イングリッシュ II (T. C. Dean Pratt)	52
オーラル・イングリッシュ II (N. Readdy)	52

英会話 II (J. M. Brokering)	53
英会話 II (E. M. Smith)	53
作品作家研究 (20世紀アメリカ小説) (梅原 敏弘)	53
作品作家研究 (ロマン派の詩) (熊崎 久子)	53
作品作家研究 (世纪末文学) (滝 静寿)	53
作品作家研究 (ヴィクトリア朝後期) (竹内 美恵子)	53
作品作家研究 (現代アメリカ文学総合演習) (吉沢 栄治郎)	53
聖書研究 (洗 建)	53
米文学演習 II (梅原 敏弘)	54
英語学演習 (岡本 誠)	54
英文タイプライティング II (竹内 美恵子)	54
商業英語 (青山 則雄)	54
異文化間コミュニケーション (R. A. Moe)	54
同時通訳入門 (R. A. Moe)	54
イギリス文化事情 (K. B. Kendrick)	54
アメリカ文化事情 (R. A. Moe)	54
西洋古典文学 (安村 典子)	54
アメリカ演劇 (J. M. Brokering)	55

英 文 科

専門教育科目

英語学概論

大沢一雄

英語学は英語という言語を研究の対象とする学問である。したがって、それは言語について研究する学問すなわち言語学の一部である。「英語学」は英語でEnglish philologyとかEnglish linguisticsという言葉であらわされるが、そこに、言語学を意味する philology やlinguisticsということばが用いられていることは、そのことをよく示している。

ところで、言語学は音声学、音韻論、文法論、語彙(い)論、意味論、語源論、文体論、辞書編纂論、言語史等の諸部門に分かれる。したがって、英語学の研究も、結局これらの部門のどれかについておこなわれることになるのであるが、そういう各論的な研究に入る前に、英語学という学問について、英語という言語について、一般的な総論的知識をもつことも、必要なことといわなければならない。「英語学概論」の講義は、英米文学や英語を勉強しようという諸君のために、そのような概説的な知識を提供しようとするものである。

英文講読 I

熊崎久子

D.H.ロレンス夫人、フリーダが赤裸裸に描く人間ロレンスの姿を追ってみる。

〔教科書〕『Not I, but the wind』（“私ではなく、風が…”）（弓書房）

英文講読 I

滝 静寿

チャールズ・ラムの『シェイクスピア物語』を読み、シェイクスピア劇の面白さを紹介していく。

〔教科書〕未定。

英文講読 I

竹内美恵子

南イングランドの小さな村に生活する人々にまつわる心にしみる、いくつかのエピソードを、やさしい英語で読んでいきます。

〔教科書〕テキストは教場で指示します。

英文講読 I

湯浅陽子

20世紀のアメリカ文学界を代表する作家を選んで読んでいきます。特に一つ一つ訳すのではなく、結局何を言わんとするのか、文章から受ける雰囲気等、全体を見失わないようにしたいものです。

〔教科書〕追って指示します。

英文講読 I

吉沢栄治郎

現代アメリカの側面を、テキストを通じて知りたいと思います。

〔教科書〕追って指示します。

英文講読 I

渡部孝治

アメリカ文学の作品を読む。アメリカ英語の特徴についても触れていただきたい。

〔教科書〕開講時に指示する。

英語音声学

R. A. Moe

This course will cover the basics of phonetics and discuss the theories related to the study of it. The purpose of the course will be to provide

students with a better understanding of English pronunciation.

英米文学概論

熊崎久子

英米両国の歴史の流れを背景に、さまざまな時代思潮の中で躍動した文学者、文学作品を概観する。

〔教科書〕 教場で指示します。

オーラル・イングリッシュ I

N. Ready

In this class we will be using the audio-lingual method which entails the use of tapes (about 10 minutes each class) and class participation; both group and individual. The textbook we will use is ENGLISH 900 which comprises the 900 sentences essential for speaking everyday English. The student will be drilled in the sentence patterns contained in this book until she can use them with ease as well as make substitutions using the sentences as a base. There will be two examinations each school year and all students are expected to attend both to receive a grade.

TEXTBOOK: ENGLISH 900. BOOK 3

オーラル・イングリッシュ I

A. G. Ryder

The primary aim of this course is to enable every student to make as much progress as possible in his/her ability to communicate effectively in English. This implies not only ability to express one's meaning clearly in English, but also ability to understand native speakers of English. To achieve this aim, constant drill and exercises, both group and individual will be provided in pronunciation, intonation, wordgrouping, tempo and stress, and other factors.

The pace in all of my classes is fast and challenging with all of the students participating actively all of the time. Therefore, motivation is one of the prime requisites. ENGLISH will be the ONLY language spoken in the classroom.

Text to be announced later.

英会話 I

K. B. Kendrick

The text includes conversations about various countries in the world, such as Australia, Switzerland, England and America. It is hoped that in addition to learning English, the students can also learn a little about the various countries in the text.

〔教科書〕 ENGLISH INTERNATIONAL.

BRIAN POWLE & KENNETH
KENDRICK (NAN UN DO)

英会話 I

R. A. Moe

Students will be expected to use the English they have already learned in structured conversation exercises. Grades will primarily be based on classroom performance throughout the year. There is no textbook for this course.

英会話 I

T. C. Dean Pratt

English conversation necessary for everyday life Native speaker word-group sound. Also discussion on current life, Japan and world. Each student is required to give a speech or tell a story; original limit 5 minutes.

英会話 I

E. M. Smith

To speak a language, students should have something they want to say, and they should know how to say it. This course will help them in both areas by providing interesting topics and situations to respond to and by suggesting various ways to respond to them.

〔教科書〕 To be decided

戯曲研究

熊崎久子

「緑の木の下かげに、私とともに横たわり、楽しい歌をうたって…」など数々の美しい歌や名句に満ちたシェイクスピアの「お気に召すまゝ」を読む。幻想的なアーデンの森に繰り広げられる宮廷人や羊飼い、そして道化たちの明るく優美な田園の調べ、牧歌的抒情の世界を味わってみる。

- 〔教科書〕『As You Like It』（「お気に召すまゝ」）（朝日出版社）
『As You Like It』（「お気に召すまゝ」）〔研究社小英文叢書〕
※両方使用します。

時事英語

岡本誠

その日の朝の英語ニュースを聞く。受講者はこれを機会に世の中の政治経済の動きにも関心をもつことが肝要。また当日は耳をよく掃除してくること。

- 〔教科書〕テープ使用。

英文タイプライティング I

湯浅陽子

このクラスは、タイプの初心者の為のコースです。今、社会ではOA化が急速に進み、誰もがそれら機器を扱える態勢が必要になっています。しかし恐れることはありません。コンピューターも日本語ワープロも、英文タイプ配列を覚えておけば打てるのです。覚えるまでの単調な練習を乗り越えて、あらゆる可能性を求めて、技能の基礎づくりを始めましょう。

- 〔教科書〕谷口映子『College Typewriting』
(愛育出版)

英文速記

竹内美恵子

Gregg Shorthand Simplifiedを、メモやノートが自由、迅速にとれるまで根気強く学んでいきます。科目の性格上、人数制限をすることもあります。

なお、授業を進めるにあたっての細かい内容は教場で説明します。

米文学演習 I

吉沢栄治郎

現代アメリカ文学の作品に親しむ予定です。全体の流れに留意して下さい。

- 〔教科書〕未定。追って教場で指示します。

英語演習 II

滝静寿

推理小説の古典シャーロック・ホームズものの中から二、三篇を輪読し推理しながら、当時のロンドンの風俗やイギリス人気質などのぞいてみる。

- 〔教科書〕未定。

英語演習 III

梅原敏弘

まとまった文章の暗誦を中心に、英語の基礎訓練をする予定。

受講を希望する者は前もって必ず面接を受けること。

- 〔教科書〕プリントを配布します。

英語演習 IV

吉沢栄治郎

英文読解に資するようなテキストを読んでいく予定です。

- 〔教科書〕追って指示します。

英語演習 V

R. A. Moe

This course is primarily designed for students sincerely interested in improving their speaking and listening comprehension abilities. Students who take this course should be outspoken since evaluation will be based on effort, determination, and self-motivation. Because this course will require much preparation, the size of the class will be limited.

ジャーナリズム研究

石田 昇

ジャーナリズム学習の基本的な教養課程として、ジャーナリズムの歩んできた起伏の道程を社会思潮の波動の中に捉え、併せて現代ジャーナリズムの視点と社会的状況の連関を研究する。

〔教科書〕 使用せず。講義が多岐に亘り、特定できないため。

秘書概論

湯浅陽子

事務系の仕事が機械化される中で、今、社会が人に求めるものは、それらの機械を効率よく使えることと、より良い人間関係が作れるということです。社会の一員として生きていく限り、特に女性には後者を主とする“秘書的センス”を身につけていただきたい。将来秘書になる、ならないにかかわらず、必要となる要素です。

〔教科書〕 追って指示します。

英文学史

滝 静寿

歴史を背景に、イギリス文学の流れをその時代の代表的作品を取り上げながら概観する。

〔参考書〕 教場で紹介。

英文講読Ⅱ

梅原敏弘

単語の意味は、その単語のおかれた文脈により微妙に変化する。従って、個々の語の意味を正しく理解するためには、文脈の正しい把握が重要となってくる。単に文法と辞書に頼る講読ではなく、文脈を重視した講読していくこととする。

〔教科書〕 教場にて指示する。

英文講読Ⅱ

熊崎久子

D.H.ロレンスのエッセイを読み、その人間像を探ってみる。

〔教科書〕 『Phoenix』 (“フェニックス”) (英宝社)

英文講読Ⅱ

滝 静寿

パール・バッカの『聖書物語』を読み、旧約聖書の世界をのぞく。

〔教科書〕 未定。

英文講読Ⅱ

竹内美恵子

T.Hardyの作品中、特に短編をえらび読んでいきます。その中で、人生の皮肉な偶然、愚直な人間の中にひそむ悲劇などを一緒にさぐっていきます。

〔教科書〕 追って指示します。

英文講読Ⅱ

三輪久恵

開講時に指示する。

〔教科書〕 藤田他著『アメリカ文学鳥瞰』(旺文社)

英文講読Ⅱ

吉沢栄治郎

英文読解力を増すように努力してもらいたいと思っていますので、各自、予習に努められたい。

〔教科書〕 未定。追って教場で指示します。

英文法論

岡本誠

「文法」の概念をまず知ること。次いで統語論の面から英語を見ていくことにする。

英 作 文

梅 原 敏 弘

基本語彙を使いこなすことを主眼とした英作文の授業をする予定。

〔教科書〕 追って指示する。

clearly and logically.

〔教科書〕 To be decided

英 作 文

岡 本 誠

日本語では、喜びでも体が「ふるえる」し、寒さでも体が「ふるえる」。しかし、英語でも同じ動詞でいいのか。文法上のことはもとより、英語で文を書くことは、そういう細かい確認の連続である。和英辞書のみで英文がつくれるものではない。

〔教科書〕 プリント使用。

英 作 文

滝 静 寿

英訳された日本の文学を研究する。特に古典『平家物語』を読む。その他夏目漱石、川端康成の作品や、短歌俳句等一部実際に翻訳してみて、色々な問題点を検討する。

英 作 文

吉 沢 栄治郎

なにはともあれ和文を英語に直す練習を数多くこなしはほしい。口に出し、紙に書くという訓練を、実践してもらいたい。

〔教科書〕 追って教場で指示します。

英 作 文

E. M. Smith

In this course students will do three things to help them improve their writing: (1) keep a diary in English to build writing fluency; (2) practice sentence combining to gain control of sentence structure; and (3) study paragraph organization to help them express their ideas

オーラル・イングリッシュ II

K. B. Kendrick

This text covers a wide variety of topics of cultural interest. Students will be expected to prepare each lesson thoroughly and to discuss the topics. It is hoped that in addition to practising English, the students can also learn a little from the various chapters in the book.

〔教科書〕 "CROSS-CULTURAL FANTASIA".

KENNETH KENDRICK &
BRIAN POWLE (NAN UN DO)

オーラル・イングリッシュ II

T. C. Dean Pratt

New learning technique, from excerpts of major foreign films and television.

Students will see, enjoy, study international conversational, situational, cultural experiences. Discussion, texts, reports. This course is a total-world view of way-of-life, living standards, fashion and arts.

オーラル・イングリッシュ II

N. Readdy

This class will continue using the ENGLISH 900 series but of a more advanced nature. As you have all studied BOOK 3 there will be no need to explain the method used. There will be two examination during the school year and all students are expected to attend both to receive a grade.

TEXTBOOK: ENGLISH 900, BOOK 4

英会話 II

J. M. Brokering

This course will include two types of activities. First, students will be asked to write short speeches about topics of personal interest. Self-expression in English will be the goal.

Secondly, students will study scenes from well-known American movies, musicals and plays. Emphasis will be placed on actually acting out the scenes, not on reading.

Evaluation will occur four times in the year, twice in form of a speech and twice in the performance of a scene.

Since the only way to learn a foreign language is to use it, speaking Japanese in the classroom will be absolutely taboo. Regular attendance and full participation in class are absolutely necessary.

〔教科書〕 *Film Scenes For Actors*,
Editor Joshua Karton, Bantam,
1983

英会話 II

E. M. Smith

Often students find it difficult to express themselves in English because they aren't interested in what they're talking about. In this course students will have a chance to discuss and suggest solutions to problems they are interested in.

〔教科書〕 To be decided

作品作家研究 (20世紀アメリカ小説)

梅原敏弘

アメリカの代表的女流作家の一人であるKatherine Anne Porterの世界を、特に、作品の言語に光をあてながら探っていくことにする。

〔教科書・参考書〕 追って指示する。

作品作家研究 (ロマン派の詩)

熊崎久子

英文学史上に一時期を画したロマン派の詩人たちの著名な作品を鑑賞し、過ぎ去った時代のロマンの香を味ってみる。

〔教科書〕 追って指示します。

作品作家研究 (世纪末文学)

滝静寿

オスカー・ワイルドの作品を中心に、世纪末の文芸を考えてみる。

〔教科書〕 未定。

作品作家研究 (ヴィクトリア朝後期)

竹内美恵子

この時代の作家の中で、様々な愛の形を扱った小品をえらび、時代背景とあわせ、人間永遠の命題である愛の諸相をさぐっていきます。

〔教科書〕 テキストは追って指示します。

作品作家研究 (現代アメリカ文学総合演習)

吉沢栄治郎

現代アメリカ文学の作品を読んでいく予定です。辞書を大いにひいてもらいたい。

〔教科書〕 追って指示します。

聖書研究

洗建

新約聖書の講読。欧米文化の底流にあるキリスト教精神の特徴を理解し、われわれの文化との異同について考える。

〔教科書〕 『新約聖書 和文口語訳 英文 TEV 対照』 (日本聖書協会) ¥ 950

米文学演習Ⅱ

梅原敏弘

長篇小説とは異なった文学形式である短篇小説の特質を、実際に作品を読みながら考察していくこととする。
〔教科書〕追って指示します。

英語学演習

岡本誠

英語にかぎらず、広く「ことば」に興味を持つ人の受講を希望。テキストを利用する際は、単なる英文解釈に終らぬよう留意されたし。適宜レポートを出してもらう。

英文タイプライティングⅡ

竹内美恵子

一年次に習得した基礎の上に、レター・各文書を中心とし、実務的な内容を学んでいきます。プリントしたものを課題とし、一定の時間内に文書等の処理ができるように授業を進めていきます。なお、テキストは一年次に使用したものを用意して下さい。

商業英語

青山則雄

前期は輸出取引の流れに沿いテキストのモデル・レターを読み、貿易用語を解説する。また簡単なビジネス英文の練習を行う。後期は正式なフォームで英文レターを作成できるようにし、時間が許せば経済リポートの書き方を指導する。

〔教科書〕斎藤祥男著『国際貿易英語通信』(梓出版社)

異文化間コミュニケーション

R. A. Moe

多文化間の人間のコミュニケーションに影響を及ぼす要因を考察しながら、コミュニケーションそのもの、日本とアメリカの間のコミュニケーションについて探究し、相異関係から発生する問題の予防や矯正をディスカッションします。

同時通訳入門

R. A. Moe

Introduction to Interpreting

Interpreting, unlike translation, requires both accuracy and speed in order to be effective. Principles of interpreting and techniques for consecutive and simultaneous interpreting will be introduced and practiced, both from Japanese into English and English into Japanese. The course will deal with a broad range of subjects, from the very general proceeding on to the more complex. This is designed to not only expand the student's vocabulary but to familiarize them with a number of different topics which they might be expected to discuss in normal conversations.

イギリス文化事情

K. B. Kendrick

In this introduction to British culture, we shall be covering a variety of topics such as religion, festivals, London, Cockney speech, Oxford, Cambridge, Scotland, Wales, Ireland, education etc.

Students will be expected to prepare about 6 pages of the text for each lesson and to participate actively in the lesson.

〔教科書〕“SPOTLIGHT ON BRITAIN”,
SUSAN SHEERIN OXFORD
UNIVERSITY PRESS

アメリカ文化事情

R. A. Moe

Customs, manners, attitudes, as well as events and circumstances both past and present, will be discussed in the context of how they have and continue to influence American culture.

西洋古典文学

安村典子

古典ギリシア文明は紀元前八世紀頃から始り、紀元前五～四世紀に黄金時代を迎えた。叙事詩、抒情詩、農耕

詩、悲劇、喜劇、それに歴史や哲学の散文等が数多く残され、その文学形態と内容の多様さは眼をうばうばかりである。そこで、このようなギリシア文芸の概要を説明した上で、本年は、前期には叙事詩『イーリアス』、後期には、ソポクレスの悲劇を中心にして学びたい。これらの作品を通してギリシア人が問い合わせたテーマを考え、ギリシア精神の真髄に触れたいと思う。

〔参考書〕『イーリアス』（岩波文庫）あるいは
『ホメーロス』（世界古典文学全集Ⅰ）
(筑摩書房)
『ギリシア悲劇全集Ⅱ』（人文書院）

アメリカ演劇

J. M. Brokering

The text material of the course will be taken from well-known American plays. In addition to reading, students will actually act out the scenes. The emphasis of the course will be self-expression in English.

Four times in the year students will perform a scene in front of the class in an informal setting. This will serve as the student's evaluation.

Since the only way to learn a foreign language is to use it, speaking Japanese in the classroom will be absolutely taboo. Regular attendance and full participation in class are absolutely necessary.

〔教科書〕*Scenes For Young Actors*,
Editor Lorraine Cohen, Avon
Books, 1973

放 射 線 科

専 門 教 育 科 目

解剖学(本間 裏)	57
生理学(樋口 雄三)	57
衛生学及び公衆衛生学(宮地 秀樹)	57
放射線基礎数学(清水 忠良)	57
近代物理学序論(清水 忠良)	57
放射線物理学 I(小山 正希)	57
放射化学序論(田島 隆)	57
電気工学(佐藤 昌憲)	58
放射線機器工学 I(本間 裏)	58
放射線写真学(斎藤 孝哉)	58
エックス線撮影技術学 I(金場 敏憲)	58
実験 I A(本間 裏・金場 敏憲・ 斎藤 顯彰)	58
実験 I B(清水 忠良・松林 哲夫・ 佐藤 昌憲・水原 律子)	58
実験 I C(金場 敏憲・斎藤 孝哉)	58
実験 I D(田島 隆・山本 裕右・ 五百蔵 良)	59
計算機言語概論(杉田 徹)	59
医学概論(本間 裏)	59
臨床医学概論(本間 裏)	59
放射線生物学(山口 彦之)	59
生化学(田島 隆)	59
病理学(本間 裏)	60
応用数学(武中 英治)	60
放射線物理学 II(青木 清)	60
放射化学(山本 裕右)	60
電子工学(杉田 徹)	60
放射線機器工学 II(武中 英治)	60
放射線機器工学 III(中本 淳)	60
エックス線撮影技術学 II(金場 敏憲)	61
放射線計測学(小山 正希)	61
関係法規(油井 多丸)	61
実験 II A(斎藤 顯彰・金場 敏憲・ 佐々木 由三)	61
実験 II B(小山 正希・武中 英治・ 佐藤 昌憲・小林 久夫)	61
実験 II C(杉田 徹・青木 清・ 木村 登・川副 譲)	62
実験 II D(杉田 徹・青木 清・ 木村 登・吉田 正廣)	62
実験 II E(武中 英治・斎藤 顯彰・ 川崎 信吉)	62
臨床放射線特論 I(本間 裏)	62
病院実習 I(斎藤 顯彰)	62

放射線医学概論(本間 裏)	62
自動制御工学(青木 清)	62
放射線機器工学 IV(中本 淳)	63
画像工学 I(田本 祐作)	63
放射線同位元素検査技術学(小須田 茂)	63
放射線治療技術学(本間 裏)	63
放射線管理学(油井 多丸)	63
放射線学演習(斎藤 顯彰)	63
実験 III A(小山 正希・佐藤 昌憲・ 牧野 元治)	64
実験 III B(青木 清・杉田 徹・ 永井 喜則)	64
実験 III C(山本 裕右・田島 隆・ 川崎 信吉)	64
実験 III D(山本 裕右・牧野 元治・ 岸 敬・堀江 秀典)	64
応用計測学(小林 久夫)	64
化学特論(山本 裕右)	64
画像工学 II(田本 祐作)	64
放射線学特別演習(青木 清)	65
放射線学特別演習(金場 敏憲)	65
放射線学特別演習(佐藤 昌憲)	65
放射線学特別演習(清水 忠良)	65
放射線学特別演習(山本 裕右)	65
病院実習 II(斎藤 顯彰)	65

放射線科

専門教育科目

解剖学

本間 裕

診療放射線技師に最も大切な人体解剖学を学び、画像との関連を特に習得する。

〔教科書〕 吉田時子・前田マスヨ監修『標準看護学講座2 解剖学』（金原出版）¥1,200

生理学

樋口 雄三

生体は、各部分がばらばらに機能しているのではなく神経性調節と内分泌性調節の連関により、全体的つながりのもとに働き、恒常性を維持している。講義では、いろいろな生命現象がどのような機序で行われているのかを、わかりやすく解説する。

〔教科書〕 若林 黜『人体生理学摘要』（医学書院）¥2,200

〔参考書〕 古河・本多共著『現代の生理学』（金原出版）¥9,800

衛生学及び公衆衛生学

宮地 秀樹

保健理論の基礎で、各種伝染病、成人病の予防、難病に言及する。精神衛生、母子保健、国民衛生、保健、医療、地域保健、医療保障制度などを述べる。国民衛生の現状を諸種の点で言及し、人口問題、国際関係、当面の課題にも触れる。

〔教科書〕 塚原国雄監修『公衆衛生学——その理論と実践——』（同文書院）¥1,800

放射線基礎数学

清水 忠良

基礎数学について、演習を中心として行う。

微分・積分学

行列・行列式

数値計算法

〔教科書〕 矢野・石原共著『科学技術者のための基礎数学』（裳華房）

近代物理学序論

清水 忠良

次の項目について学びます。

1. 古典力学の成立

2. 近代物理学の発生

3. 相対性理論

4. 量子論

〔教科書〕 小出昭一郎『物理学』（裳華房）

放射線物理学 I

小山 正希

光子の発生と物質との相互作用を中心とする。主としてX線に関して

(1) X線の発生。

(2) X線と物質との相互作用。

(3) 電子と物質との相互作用。

(4) X線の減弱。

(5) X線の線質評価。

(6) 光子と物質との相互作用に関する単位系。

(7) X線回折。

放射化学序論

田島 隆

2年次、3年次履修する「放射化学」「放射線生物学」「放射線医学概論」その他核医学関係の教科目と1年次で平行する「放射線写真学」の何れも「分子」のレベルで考えることによって発展、開発された学問である。こ

これらを学ぶ上で「分子」の概念は基礎として、どうしても必要である。そこで、ここでは高校で学んだ化学と、これら各専門の学問を継ぐ架け橋としての化学を講ずる。特に演習の時間がないので学生諸君が各自で教科書にある練習問題等をこなして欲しい。

〔教科書〕 大学自然教育研究会『理工系基礎化学』（東京教学社）￥1,400

電気工学

佐藤 昌憲

電気全般にわたる広い知識を得ることを目的として、つぎのような内容で講義を行う。

(1) 直流回路 (2) 電流と磁気 (3) 静電気 (4) 交流 (5) 変圧器 (6) 過渡現象

なお講義の間に演習問題を多く取り入れてゆく予定である。国家試験該当科目は「電気工学」である。

〔教科書〕 『電気基礎』（綜文館）
トレーニングノート（上・下）￥700・￥650

〔参考書〕 『基礎電磁気学』（電気学会）￥1,800
『電気理論（I）』（電気学会）￥2,900
『電気理論（II）』（電気学会）￥2,000

放射線機器工学 I

本間 裏

各種エックス線装置、附属装置、用具を知り、動作原理、取り扱い法を習得させる。実験 I A・I B・II Aとの関連が深い。

〔教科書〕 立入 弘監修『診療放射線技術』
(上・下)（南江堂）上巻￥6,200
下巻￥5,800

〔参考書〕 村上晃一『放射線機器工学』（南山堂）
￥3,500

放射線写真学

斎藤 孝哉

写真画像および放射線による画像形成の過程を、理論的に解り易く、次の様な内容で講義する。

(1) 放射線写真と写真のシステム
(2) 感光材料と増感紙
(3) 感光および現像処理の理論と化学
(4) センシトメトリー
(5) 画像の写真特性
(6) その他
〔教科書〕 宮川俊夫・久江田昌『新版 放射線写真学』（アドバンス出版）￥4,800

〔参考書〕 江頭元樹『放射線写真学』（金原出版）
￥3,500
友田宜忠『写真科学』（通商産業研究社）
￥8,000

エックス線撮影技術学 I

金場 敏憲

X線撮影技術概論、X線撮影の基礎技術等に関する講義をする。内容の概容は以下の通りである。

(1) X線撮影技術学とは (2) X線像の形成 (3) 撮影理論
(4) 一般撮影法 (5) 特殊撮影法 (6) その他撮影法

〔教科書〕 立入 弘監修『診療放射線技術』（上巻）
(南江堂) ￥6,200

〔参考書〕 多田信平『X線解剖学図譜』（マグロス）￥12,000
蜂屋順一『放射線と看護』（文光堂）
￥1,600

実験 I A

本間 裏・金場 敏憲
真淵 顯彰

- 1) エックス線装置の構造と取り扱い。
- 2) エックス線の照射条件設定と照射。
- 3) 特殊撮影法の基礎。
- 4) エックス線写真的各種の計測。
- 5) 撮影室の放射線管理。
- 6) 個人被曝管理の基礎。
- 7) 写真技術の基礎。
- 8) 暗室、現像装置の正しい使用法。

などを中心に各種の実験を行う。

〔教科書〕 放射線機器工学 I と同じ。

実験 I B

清水 忠良・松林 哲夫
佐藤 昌憲・水原 律子

次の項目を中心とした実験を行います。

(1) データ処理方法 (2) 基礎的計器の使い方 (3) 電流・磁場の測定 (4) 数値計算 (5) その他

〔教科書〕 『実験書（I B・II B・II C・II D・III B）』（第2版）￥2,300

実験 I C

金場 敏憲・斎藤 孝哉

医療用画像を理解する為に必要な写真化学の基礎実験からエックス線フィルムの処理、センシトメトリーに至

る実験を行う。

- (1)写真化学基礎実験
- (2)一般写真概要実験
- (3)エックス線フィルムの特性実験
- (4)感光材料のセンシティメトリー
- (5)画像処理
- (6)放射線管理に関するこ

〔教科書〕 宮川俊夫(他)『新版 放射線写真学』
(アドバンス出版) ¥ 4,800

〔参考書〕 江頭元樹『放射線写真学』(金原出版)
¥ 3,500
内田 他『放射線画像情報工学 I・II』
(通商産業研究社) ¥ 8,000・¥ 9,800

実験 I D

田島 隆・山本 裕右
五百蔵 良

2, 3年次の実験II, IIIにおける化学分野の基礎となる操作法を修得することを目的とした実験を行う。ここでは個々の知識を学ぶことも必要であるが、科学者、技術者としての「ものの考え方」を身につけて貰うことが重要である。

- 1. 重量測定, ガラス細工
- 2. 分子模型
- 3. 無機化合物の合成
- 4. 薄層クロマトグラフィー
- 5. 中和滴定
- 6. 酸化還元滴定
- 7. pHの測定
- 8. 比色分析
- 9. イオン交換樹脂

〔教科書〕 プリント使用。

計算機言語概論

杉 田 徹

ここ数年来のマイクロコンピュータの発達、普及は、目ざましく、その利用は、あらゆる分野で、急速に増加している。特に医療機器、放射線機器などは、コンピュータなしでは考えられない状況にある。将来診療放射線技師を目指す諸君には、コンピュータの基礎知識は必要不可欠なものとなってくる。

ここでは

- (1)コンピュータ言語の基本理論
- (2)BASIC言語
- (3)コンピュータ(PC-9801)の操作

を行う。

〔教科書〕 戸川隼人著『PC-9801 BASIC』
(サイエンス社) ¥ 2,200

〔参考書〕 『PC-9801 BASIC REFERENCE
MANUAL』(日本電気)

医学概論

本間 裏

日本の医療と世界のそれの現状を考える時、検討すべき問題が多い。医学の研究・医療施設の改善のほかに、よい医療人を育てることが基本的に重要である。医学とは何か、正しい医療とは、病気と人間のかかわり、診断と治療の行われた、予防は如何にするか、これらを把握するための学習である。

〔教科書〕 日野原重明著『医学概論』(医学書院)
¥ 1,200

臨床医学概論

本間 裏

医療人として臨床の場で病人に接するとき、多くの疾患の原因と経過、放射線による診断と治療の方法と、その成果について新しい総合的な知識をもつ必要がある。

医学概論に引き続いて、放射線領域を中心に学習する。

〔教科書〕 玉木正男・林 文子共著『臨床医学概論』
(名古屋大学出版会) ¥ 3,500

放射線生物学

山口彦之

放射線の生物に及ぼす作用は、放射線のもつ物理的特性と放射線に対する生物の特性によって生ずる。つぎのような内容で講義する。

- (1)生体高分子の放射線化学反応
- (2)細胞小器官に対する作用
- (3)突然変異の誘発
- (4)細胞に対する作用
- (5)放射線感受性
- (6)生体に対する作用
- (7)放射線の防護

なお、該当する国家試験科目は「放射線生物学」である。

〔教科書〕 山口彦之『放射線と生物』(啓学出版)
¥ 1,600

生化学

田島 隆

病理・生理学、放射線治療への橋渡しとなることを目的とするが、時間の都合上物質論を省略し、代謝を中心的に動的な面を重視する。

- 1. 生命現象(生体、生命、細胞、統一説と進化論)

2. 解媒作用（酸素の本体とその作用機構）
3. 生体成分（タンパク、炭水化物、脂質）
4. 代謝（異化作用と同化作用）
5. エネルギー（ATPとエネルギー変化）
6. 情報伝達（核酸、タンパク合成、遺伝暗号）
7. 調節機構（遺伝、神経、ホルモン・酵素の調節）
8. 今後の課題（分化、老化、脳、癌）

〔教科書〕 入野・菅野・瀬山・山川共著『パラメディカルの生化学』（三共出版）￥2,600

病 理 学

本 間 裹

診療放射線技師業務に欠くことのできない病理学の基礎を講述する。

〔教科書〕 中村恭一他『看護学生のための病理学』（第3版）（医学書院）￥2,000

応 用 数 学

武 中 英 治

微分、積分学を発展させて、関数の級数展開、波形分析、微分方程式の立式と解法などについて学ぶ。

1. 微分、積分の応用
 2. 級数展開
 3. フーリエ級数と波形分析
 4. 一階微分方程式の解法
 5. 二階微分方程式の解法
- なお、随時演習を行う。

〔教科書〕 矢野・石原共著『科学技術者のための基礎数学』（裳華房）

放射線物理学 II

青 木 清

放射線物理学 I を基礎とし、主として放射能に関する講義を行う。

- (1)原子核の性質（結合エネルギー、核模型）
 - (2)原子核壊変（ α ・ β 壊変、 γ 線放射）
 - (3)核反応（Q値、しきい値、複合核）
 - (4)中性子（発生、減速）
 - (5)原子炉
 - (6)素粒子
- 〔参考書〕 田島英三『原子核物理概論』（地人書館）

放 射 化 学

山 本 裕 右

本講義においては、すでに1年で学んだ放射化学序論および放射線物理学 I、さらに2年で並行して学ぶ放射線物理学 II で得た化学的、物理的知識を基に、RIの化学について学ぶ。

- (1)放射性核種
- (2)放射平衡
- (3)RIの製造
- (4)RIの分離、精製
- (5)放射能を利用する分析法
- (6)標識化合物

〔参考書〕 日本アイソトープ協会編『アイソトープ手帳』（日本アイソトープ協会）￥880

電 子 工 学

杉 田 徹

電子工学の主役は「電子」である。電子工学はまず電子の挙動を制御する素子の理解に始まり、その展開上に回路技術を習得する。現在、電子工学は医療分野に於ける基盤技術として考えなければならない。そのような観点から、次に掲げる項目に従い、講義を進める。基本的な知識の習得を心掛けて欲しい。

1. 電子の性質
2. 場との相互作用
3. 素子への展開と周辺技術
4. 基礎的な回路技術
5. 電子応用機器の概論

〔教科書〕 石川太郎著『電子工学概論』（第2版）（森北出版）￥1,800

放射線機器工学 II

武 中 英 治

診断用X線装置の基本的構成を理解させるために、装置の動作理論とその特性などについて講述する。

- (1)総論
- (2)X線の発生
- (3)X線管球
- (4)X線高電圧装置
- (5)制御装置
- (6)CT装置

なお、項目ごとに演習を行い、知識習得に役立たせる。

〔教科書〕 青柳泰司『改訂診断用X線装置』（コロナ社）

〔参考書〕 村上晃一『放射線機器工学』（南山堂）

放射線機器工学 III

中 本 淳

最近、診断や治療に從来から使用されているX線や γ 線の他に、高いエネルギーのX線や粒子線（電子、陽子、

中性子、 π 中間子、重イオン等)が使用されるようになってきた。この講義では、これらのX線や粒子線を発生するに使用される加速器の色々な種類について、動作原理、特長、性能等について述べる。また、粒子線が物質に入射したときのふるまい、エネルギー損失の様子等についても述べる。

- [参考書] 熊谷寛夫編『実験物理学講座 28 加速器』(共立出版)
滝内政治郎・加藤弥次郎共著『診療放射線設備』(金芳堂)

エックス線撮影技術学Ⅱ

金場 敏憲

エックス線撮影技術は、多くの学門の上に立脚していると言っても過言ではない。そこで、各分野との関連性について論ずるとともに、撮影技術の中心を成すポジショニングについて学ぶ。このポジショニングを理解するには、解剖学、生理学、X線解剖学、体表解剖学が重要な因子となる。

- [教科書] 江副正輔(他)『X線撮影技術学』(南山堂) ¥ 3,600
[参考書] 山下(他)『放射線検査学・X線』(通商産業研究社) ¥ 13,500
蜂屋順一『放射線と看護』(文光堂) ¥ 1,600
立入 弘『診療放射線技術』(上巻)(南江堂) ¥ 6,200
多田信平『X線解剖学図譜』(マグロス) ¥ 12,000

放射線計測学

小山 正希

およそ次の項目に関する講義を行う。

- (1)電離箱の動作原理、その種類と計測法。
(2)吸収線量の計測原理と方法。
(3)計数管の種類と計測法。
(4)半導体検出器の原理と応用。
(5)線量計の種類と応用。
(6)測定用電子回路の基本機能。
(7)シンチレーション型検出器の種類と計測法。
(8)波高分析の原理と応用。
(9)組織照射に関する基本関数。

- [参考書] プライス著『放射線計測学』(コロナ社)

関係法規

油井 多丸

医療に従事する診療放射線技師としては、この分野の法体系を知り、技師の法的な立場を熟知しておく必要がある。一方、職業がら放射線障害の防止についても法規制の内容を知っていなければならない。

関係法規の概要は、医療法、技師法、電離則(労働基準法)、人事院規則、放射線障害の防止法などである。

法律の講義は、とかく無味乾燥になりがちである。出来るだけ自然に必要な諸項目を諸君の身に付けられるように心掛けたい。

国家試験該当科目は「放射線管理学」である。

- [教科書] 日本アイソトープ協会編『障害防止法令集』¥ 1,500

- [参考書] 『アイソトープ手帳』(丸善)
志賀達雄著『放射線管理法規とその解説』(有信堂) ¥ 6,800

実験 II A

真淵 顯彰・金場 敏憲
佐々木 由三

人体ファントームを使って身体各部位のX線撮影法についての実験で、X線像のヒズミ、感材系の選定法、被曝軽減の技術を学ぶ。

各実験終了後必ず報告書を提出させる。

- [教科書] 江副・田島・森山『X線撮影技術学』(南山堂) ¥ 3,600
立入 弘『診療放射線技術』(上巻)(南江堂) ¥ 6,200

- [参考書] 山下(他)『放射線検査学(X線)』(通商産業研究社) ¥ 13,500

実験 II B

小山 正希・武中 英治
佐藤 昌憲・小林 久夫

主として放射線の測定に関する実験を行う。

- (1) 制動X線の実効エネルギーの決定。

連続エネルギースペクトルである制動X線を実効的に代表する単一なエネルギー値に置き換える。

- (2) 2次電子平衡に達する物質の厚み決定。

^{60}Co 線源によって電離箱の壁厚における2次電子平衡厚さを決定する。吸収線量率、照射線量率との関わりを知る。

- (3) GM計数管の基礎特性

分解時間と弁別レベル、ダブルパルス分解能、プロードの意味、印加電圧と有効体積など。

- (4) 外挿電離箱による吸収線量の測定。

(5) 热ルミネッセンス線量計による放射線場の測定法。

〔教科書〕 実験プリント

〔参考書〕 プライス『放射線計測学』（コロナ社）

実験 II C

杉田 徹・青木 清
木村 登・川副 譲

下記の項目について実験を行う。

- (1) 真空管（三極真空管の静特性）
- (2) 半導体素子（ダイオード、トランジスタ、サイリスタの代表的特性）
- (3) 集積回路（オペアンプとデジタル素子）
- (4) パルス波形の観測（シンクロスコープによる観測）
- (5) 波形変形回路（微積分回路、ダイオードクリッパー）
- (6) 波形整形回路（シュミット・トリガー回路の特性）
- (7) マイクロコンピュータ（簡単なプログラム）
- (8) マイクロコンピュータの応用

〔教科書〕 『実験書（I B・II C・II D・III B）』
〔第一版〕 ¥ 2,300

実験 II D

杉田 徹・青木 清
木村 登・吉田 正廣

下記の項目について実験を行う。

- (1) コンデンサーの充放電特性
- (2) 直並列共振（共振現象の基礎知識を得る）
- (3) 交流ブリッジ（インダクタンス、キャパシタンス）
- (4) R-C回路（インピーダンスとベクトル）
- (5) 整流回路（整流と平滑、定電圧回路）
- (6) 変圧器（電磁誘導、巻数比と電圧比）
- (7) 三相12パルス整流回路（多相整流）
- (8) 高電圧発生回路（倍電圧、コッククロフト回路）

〔教科書〕 『実験書（I B・II C・II D・III B）』
〔第一版〕 ¥ 2,300

実験 II E

武中 英治・真淵 顯彰
川崎 信吉

放射線機器工学で履修する理論について、実験を通じて理解させることに主眼を置き、併せて各種装置の取扱法を習熟させることを目的としている。

1. X線管焦点の測定

2. 断層撮影装置の特性

3. 限時装置の特性

4. 単相全波整流装置の特性

〔教科書〕 プリント

〔参考書〕 『JISハンドブック、放射線（能）』

（日本規格協会）

臨床放射線特論 I

本間 裏

診療放射線技師として、わきまえていてほしい外来医学用語、技術用語について講義する。

〔教科書〕 特に定めず。

病院実習 I

真淵 顯彰

1. 病院実習についての心構え。
2. 撮影機器の予備知識。
3. X線撮影法の予備知識。
4. 患者の心理について。
5. 放射線技師としての患者接遇法。
6. 実習手続き。
7. 実習病院の決定。

〔教科書〕 『病院実習要項』

放射線医学概論

本間 裏

最終学年生に、これまでに学習した基礎医学知識（解剖学、病理学、生理学）の複習と種々の画像および治療技術との組み合わせによる知識の整理を中心に指導する。

〔教科書〕 加藤征治『看護基礎医学1 重点解剖学』

（金芳堂）¥ 2,600

吉田時子・前田マスヨ監修『標準看護学講座2 解剖学』（金原出版）¥ 1,200

自動制御工学

青木 清

自動制御の基礎的な理論を解説する。内容は下記の通りである。

1. 自動制御の概要

2. フィードバック制御

(1) 伝達関数とブロック線図

(2) 動作特性（過度特性と定常特性）

(3) 周波数応答

(4) 安定期別

3. シーケンス制御

(1) 基本素子と論理回路

(2) 基本回路

〔参考書〕 柳瀬晴海『自動制御の入門』（東京電機大学出版局）¥ 550

放射線機器工学IV

中本 淳

放射線計測機器に関するもの内、主として次の項目について述べる。

1. 各種線量計の原理と応用
2. 中性子検出の原理と実際
3. 多重波高分析器の原理と実際
4. 液体シンチレーション計測法
5. 放射線計測における統計と誤差
6. その他

〔参考書〕 ノル『放射線計測ハンドブック』
(日刊工業新聞社)
加藤弥次郎『診療放射線計測法』
(第2版) (医歯薬出版)
石川寛昭『液体シンチレーション測定法』
(南山堂)

画像工学 I

田本 祐作

情報科学とコンピュータサイエンス及び視覚心理学を基軸として、放射線画像を中心とした画像の解析、評価、処理等について基礎的な理解を深める。

- (1) 放射場の統計的性質とその取り扱い。
- (2) 画像形成過程のメカニズム。
- (3) 画像の特性評価と解析の手法。
- (4) 画像の処理と再構成の手法。

これらについての総合的な知識力と、技法の実行能力を培う。具体的には、広がり関数、MTF、RMS、相関関数、たたみ込み、各種スペクトル、フィルタリング、S/N比、情報容量、情報のエントロピー、等の尺度の導入とその相互関連性を明確にする。

放射性同位元素検査技術学

小須田 茂

核医学と一般に言われている放射性同位元素を直接患者に投与して診断するin vivo test、そして患者の試料の微量測定にアイソトープを用いるin vitro testを中心に臨床検査法を講義する。さらにアイソトープ治療における検査技術を含め講義する。

特に核医学の近年の発展はめざましく、形態診断の時代はすでに終りつつあり、現在機能診断から代謝診断へと移りつつある。日常の臨床検査にはコンピュータを使いこなしながら、生化学的变化を理解するという高度の技術が要求されている。これらを修得することを目的とする。

〔教科書〕 『核医学』〔第5版〕(医学書院)

¥4,200

放射線治療技術学

本間 裏

放射線による治療について画像診断学、病理学、解剖学などと関連づけて講述し、将来の臨床にそなえさせる。

〔教科書〕 村上晃一『放射線治療技術』〔改訂第2版〕(南山堂) ¥1,800
立入 弘監修『診療放射線技術』〔下巻〕
(南江堂) ¥5,800

放射線管理学

油井 多丸

放射線管理学は放射線障害防止に関する実学である。核物理、化学、生物など自然化学の分野と、工学など技術的分野に加え、法律や人間関係を包む社会科学的分野など広範囲にわたる知識とその応用が要求される。

幸い診療放射線技師は、そのほとんどの分野の知識を講義として受けている。あとはその応用の方法を会得することにある。まとめあげることを主眼としたい。

ICRP勧告の理念から始まり、放射線防護の原則、環境管理と個人管理、防護基準、環境・個人モニタリング、放射性廃棄物の処理、放射線事故と対策、放射線管理の組織、などについて述べる。

国家試験該当科目は「放射線管理学」である。

〔参考書〕 『障害防止法令集』(前期使用)
『アイソトープ手帳』(丸善) ¥880
吉沢康雄著『放射線管理のやり方・考え方』(東大出版)
『ICRP 33・34』

放射線学演習

真淵 顯彰

当科の学生は、3年の課程を終えて卒業と同時に、厚生省が行う診療放射線技師国家試験の関門を必ず通過しなければならない。そして、これに合格しない限り放射線技師にはなれない。大学としては全員の合格を期するため、国家試験の受験科目の学力強化を計り各科目の演習を行う。

〔教科書〕 小野・山田共著『診療放射線技師国家試験対策全科』(金芳堂) ¥7,800

実験 III A

小山 正希・佐藤 昌憲
牧野 元治

放射能の測定を中心とする。

テーマに関する重要事項（例えば註）も取扱う。

- (1) 深部線量百分率の測定。（吸収線量測定の概念）
 - (2) シングル及びマルチチャンネル波高分析器による γ 線の測定。（パルス波高分析法の実際）
 - (3) 半導体検出器による α 線の測定。
 - (4) 同時計数回路によるサムピークの測定。
 - (5) GM計数管による壊変率の測定。
- 註) ① 組織照射に関する諸関数。
 ② 各回路の動特性（パルス波形整形、など）
 ③ 半導体検出器の静、動特性。
 ④ パルス計測システムの構成法。

〔教科書〕 実験プリント（通商産業研究社）『 ^{60}Co ガンマ線および高エネルギーX線の吸収線量の標準測定法』￥1,000

〔参考書〕 プライス著『放射線計測』（コロナ社）

実験 III B

青木 清・杉田 徹
永井 喜則

放射線機器の自動制御に関する理解を深めると共に、機器の安全かつ効率の良い使用方法を習得することを目的とする。

- (1) フィードバック制御（応答特性、安定判別）
- (2) シーケース制御（論理動作、タイマー）
- (3) コンピュータ制御（入出力装置、A-D変換）

〔教科書〕 『実験書（I B・II C・II D・III B）』
〔第一版〕 ￥2,300

実験 III C

山本 裕右・田島 隆
川崎 信吉

診断用放射性同位体として、現在最も広く使われている $^{99\text{m}}\text{Tc}$ のミルキングを行う。本実験では ^{98}Mo を原子炉で照射し、生成した ^{99}Mo から生じる娘核種である $^{99\text{m}}\text{Tc}$ を化学的に分離し、 γ 線スペクトルおよび半減期を測定する。また、これらの操作を通じ、非密封放射性物質を取扱う上での注意を体得してもらう。放射性同位体は医学、化学、生物などの研究において極めて有用なものであると同時に危険なものもある。従って、事前に実験操作を十分理解しておくと共に、取扱う放射性同位体の性質を十分調べておくことが必要である。

なお本実験のhot runは校外実習として、武藏工業大学原子力研究所の施設を利用して行う。

実験 III D

山本 裕右・牧野 元治
岸 敬・堀江 秀典

以下のテーマについて実験を行う。

1. マイクロピペットの取扱い方と検定
2. TcO_4^- 注射液中の不純物検定
3. シンチスキャナ
4. 甲状腺 I 摂取率
5. 超音波

〔参考書〕 日本アイソトープ協会編『核医学入門－基礎から臨床まで』（丸善）￥5,000
厚生省薬務局審査課編『放射性医薬品基準ハンドブック』（日本アイソトープ協会）￥1,100
『医療用アイソトープの取扱いと管理』（改訂3版）（日本アイソトープ協会）
￥3,600

応用計測学

小林 久夫

RIイメージング機器（シンチスキャナ、ガンマカメラ、ポジトロンカメラ）、X線CT装置、MRI装置、超音波診断装置等核医学を中心とした医療機器のハードウェアについて概説する。

化学特論

山本 裕右

核医学で最もよく用いられているテクネチウムを中心に、キセノン、ガリウム、タリウム、ヨウ素等の元素の化学、および、それらの放射性核種の核的性質、製法について講義する。

画像工学 II

田本 祐作

前期（I）において習得した知識と技術を実際の場で活用出来る能力の育成に力を注ぐと共に最近発達した新しい画像技術について解説し一層の理解を図る。

- (1) コンピュータアルゴリズムの説明と利用法（FFT）
- (2) デジタル線型システムの取扱いとフィルタリング（Z変換理論の応用）
- (3) 雑音中における信号の検出と解釈法（DQE, ROC, 雑音除去, 情報圧縮）

(4) コンピュータトモグラフィ(CT)とNMRイメージングの原理と技法の特質、その画像の特徴。等について説明し、画像技術として最新の技法の理解と習得を図る。

放射線学特別演習

青木 清

散乱線の線質測定

診断用エックス線をファントームに照射したときに生じる散乱線の量とエネルギースペクトルが、エックス線の発生条件やファントームの差によりどのように変化するかを、半導体検出器を用いて調べる。

放射線学特別演習

金場 敏憲

撮影技術学に関するテーマを選び、簡単な実験を実施し、論文を書き、発表出来るようにする。

放射線学特別演習

佐藤 昌憲

電離箱による放射線計測とレーザー工学分野におけるテーマで研究を行い、研究発表ができるように指導する。

放射線学特別演習

清水 忠良

パソコンを使って画像処理を行います。

- (1) CTの直接データーから断面画像への変換
- (2) 画像のデジタル化
- (3) 立体画像合成

放射線学特別演習

山本 裕右

従来の写真フィルムとは異なる、X線画像形成用イメージングプレートの材料となる新しい発光体の開発、およびその諸特性の検討を行う。

病院実習Ⅱ

真淵 顯彰

1. 病院実習についての心構え。
2. 核医学実習の予備知識。
3. 治療実習の予備知識。
4. 患者の心理について。
5. 放射線技師としての患者接遇法。
6. 実習手続き。
7. 実習病院の決定。

〔教科書〕『病院実習要項』

教職および資格講座

(国文科・英文科)

教 職 課 程

学校図書館司書教諭講座

目 次

教育原理(国) (上岡 安彦)	69
教育原理(英) (北村 三子)	69
教育心理学(国眼 真理子)	69
青年心理学(岸本 弘)	69
道徳教育の研究(坂本 信昭)	69
教育関係法規(船木 正文)	69
教育実習(国) (坂本 信昭)	69
教育実習(英) (村山 輝吉)	69
国語科教育法(草彅 高興)	70
英語科教育法(梅原 敏弘)	70
図書館学 I (山崎 慶子)	70
図書館学 II (山崎 慶子)	70

教育原理(国)

上岡安彦

『エミール』(上・中・下)を年間を通して読みます。次にそこで、でてくる問題について日本の現象を例として教育学的に考察します。

そして最後に原典に直接触れ、ルソーの音楽の音色を身体で感じることとします。

〔教科書〕『エミール』(上・中・下)(岩波文庫)
上¥550, 中¥500, 下¥500

〔参考書〕周郷博『教育学講義』(柏樹社)
¥1,800

教育原理(英)

北村三子

『エミール』の精読を通して、現代社会の人間形成のあり方を批判的に吟味する力を養う。

〔教科書〕ルソー『エミール』(岩波文庫)
上¥550, 中・下¥500

教育心理学

国眼眞理子

教育を学校教育に限定せず、広く家庭・地域をも含めて考え、その中で子どもひとりひとりの個性を伸ばすには心理学的にどのようなことを考慮する必要があるかを考える。

〔教科書〕『入門教育心理学』(有斐閣双書)
¥750

青年心理学

岸本弘

現在の進学競争教育の重圧の中であえぐ、わが国の青少年の特徴を種々の資料を使って明らかにし、内外の青年心理学の研究業績をも提示して、これについて考察を加えたい。

〔教科書〕『青年心理』(くろしお出版) ¥2,300

〔参考書〕『青少年期の特質と教育』(明治図書)
¥3,200

道徳教育の研究

坂本信昭

明治「学制」以降、今日に至る道徳教育の史的変遷にそって検討し、ことに学校教育における道徳教育の成立過程と事情について探求したいと思う。参考書については、授業で適宜紹介する。

〔教科書〕教師養成研究会『道徳教育の研究』(学芸図書) ¥650

教育関係法規

船木正文

本講義のねらいは、教育基本法を中心とする現行の教育関係法規を体系的に概観することにある。その際、今日生じているさまざまな教育問題について具体的に取上げ、教育関係法規にてらして説明していく予定である。

〔参考書〕『解説教育六法』(昭和63年版)(三省堂)

教育実習(国)

坂本信昭

教育実習前の段階では、教育実習の意義・目標・内容(領域)等に関する講義とビデオ教材「教育実習の日々」等を視聴し、教育実習の心得などについての事前準備指導を行う。

教育実習期間中は、できるかぎり実習校を訪問したいと思っている。

教育実習後は、口頭報告、レポート作成一提出、グループ編成による授業(ディスカッション)を行い、教育への理解を深め、望ましい教師像について一緒に考えたいと思う。

〔参考書〕大村はま『教えるということ』(共文社)
¥480

『中学校 学習指導要領』(大蔵省印刷局) ¥250

田村聰司他『きょういく』ビジュアルノート(エイデル研究所) ¥1,800

教育実習(英)

村山輝吉

教育実習に主体的にとりくみ、教育実践について理解を深めるため、年間を通じ次の事項をとりあげる。

1. 教育実習の意義と心がまえ
2. 学習指導について
3. 生活指導について

4. 学校と教師に関する諸問題

実習校における実習体験をはさんで、講義、討議、レポート作成、面接指導等、適宜の方法と形態で進めていく。

国語科教育法

草 鴎 高 興

国語科教育に必要な事項を学ぶ。

指導要領の解説や、授業を行うための指導計画を立案し、それに即した模擬授業を行い、実践に役立つ講座。

〔教科書〕『中学校新教育課程の解説（国語）』
(第一法規) ¥ 900

〔参考書〕 講義で指示。

英語科教育法

梅 原 敏 弘

英語教師になるためには、英語の能力はもちろんのこと、英語教授法の知識、英語圏の文化に対する幅広い知識、教育機器に対する関心等、様々な能力や知識が必要とされる。本講義では、教授法の解説を中心しながらも、海外におけるESLの現状等、英語教育に関する様々な問題を具体的にとりあげて、検討していくこととする。

〔教科書・参考書〕 教場にて指示する。

図書館学 I

山 崎 慶 子

児童・生徒の学習活動や教養・趣味を豊かにするには教科書の他に各種の資料を必要とする。最も有効適切な資料は何か。どうしたらそれらをすべての生徒に提供できるか。それらを利用する力を高めるにはどうしたらよいか又人間形成に役立つ読書のあり方等の追求を学校図書館活動として考えて行きたい。

前期の講義内容は「学校図書館通論」と「学校図書館の管理と運用」後期は「学校図書館の利用指導」と「読書指導」である。

なお、生涯学習の場としての公共図書館へも考察を深めたい。

〔教科書〕 図書館教育研究会『新編 学校図書館通論』（学芸図書）

図書館学 II

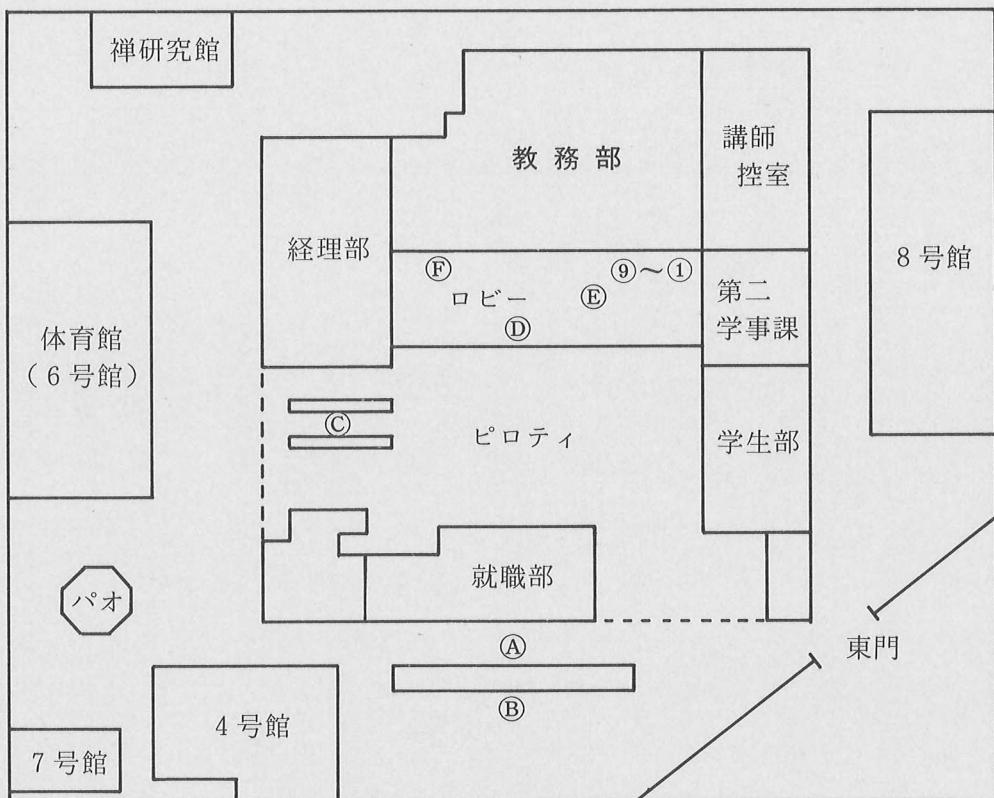
山 崎 慶 子

小・中・高校における教育活動の肉付けとなる教材資料のうちで最も基本的な図書資料を主とし、それに図書以外の資料を加えて、各種資料の収集・整理・利用のために必要とされる知識・技能の修得を目指している。

講義の内容は、「図書の分類」、「図書の目録」、「資料の選択」、「図書以外の資料の利用」である。目録の作成、資料の分類では演習を実施する。

〔教科書〕 図書館教育研究会『新編 学校図書館通論』（学芸図書）
全国学校図書館協議会『図書館学演習』
(全国学校図書館協議会)

教務部窓口（本部棟 1 階）および掲示板案内



①教職課程

学校図書館司書教諭講座

②博物館学講座

社会福祉主事講座

社会教育主事講座

④証明書（教務関係）申込受付・発行

<健康診断書および在学証明書は学生部>

*諸証明書申込用紙は経理部前にあります。

休学・復学・退学・死亡

⑤諸届願
（改氏名・本籍地変更・保証人変更）
保証人住所変更・聴講

⑥大学院関係・留学生関係

学部演習（仏教学部・経済学部）
法 学 部・経営学部

卒業論文（仏教学部・文学部）

⑦時間割変更・休講・外国語指定届

卒業証書・転部科

⑨履修・試験・成績・学業相談

Ⓐ第1掲示板（表面）

公示・告示、学生部関係連絡事項、
教務部関係（試験・教職・研究室等）連絡事項、
その他

Ⓑ第2掲示板（裏面）一臨時掲示板一

教務部関係連絡事項（12月～3月）、
就職部関係連絡事項（9月～11月）

Ⓒ第3掲示板一臨時掲示板一

教務部関係連絡事項（12月～3月）、
就職部関係連絡事項（9月～11月）

Ⓓ休講掲示板

Ⓔ授業時間表カウンター

Ⓕ大学院・留学生関係掲示板

